

## 検討資料 1 ごみ排出量等の推計



## 【目次】

第1章 基本事項	1
第1節 計画対象区域	1
第2節 計画期間	1
第2章 ごみ排出量等の将来推計方法	2
第1節 ごみ排出量等の将来推計の流れ	2
第2節 推計方法	3
第3章 ごみ排出量・処理量の実績の整理	5
第1節 人口の実績	5
第2節 事業所数の実績	5
第3節 ごみ排出量の実績	6
第4節 ごみ処理量の実績	8
第4章 人口推計	9
第5章 事業所数の推計	12
第6章 ごみ排出量の推計（現状対策時）	13
第1節 ごみ排出量の推計（現状対策時）	13
第7章 排出抑制目標及び再生利用目標の設定	22
第1節 排出抑制・再生利用の目標設定の方針	22
第2節 上位計画の目標値の概要	23
第3節 排出抑制・再生利用目標の指標	24
第4節 排出抑制目標の設定	25
第5節 再生利用目標の設定	29
第8章 ごみ処理内訳の推計	42
第1節 ごみ処理内訳の推計結果（現状対策時）	42
第2節 ごみ処理内訳の推計結果（排出抑制・再生利用目標達成後）	45
第9章 新規最終処分場の埋立容量の算定	47
第1節 計画埋立容量の設定	47
第2節 計画埋立容量の算出結果	48



---

---

## 第1章 基本事項

---

---

### 第1節 計画対象区域

計画対象区域は、唐津市の行政区域内全域を対象とします。

### 第2節 計画期間

計画期間は15年間とし、初年度を平成28年度、計画目標年次を令和12年度とします。また、中間目標年次を令和2年度と令和7年度に設けます。

また、本市が計画している新たな一般廃棄物最終処分場（以降、単に「新規最終処分場」といいます。）の埋立期間（15年間：令和3年度～令和17年度）を考慮し、令和17年度までの推計を行います。

#### （計画目標年次）

初年度	:平成28年度
中間目標年次(5年後)	:令和2年度
中間目標年次(10年後)	:令和7年度
目標年次(15年後)	:令和12年度
最終処分場埋立終了予定年度	:令和17年度

## 第2章 ごみ排出量等の推計方法

### 第1節 ごみ排出量等の推計の流れ

ごみ排出量等の推計の流れを図 2-1-1 に示します。

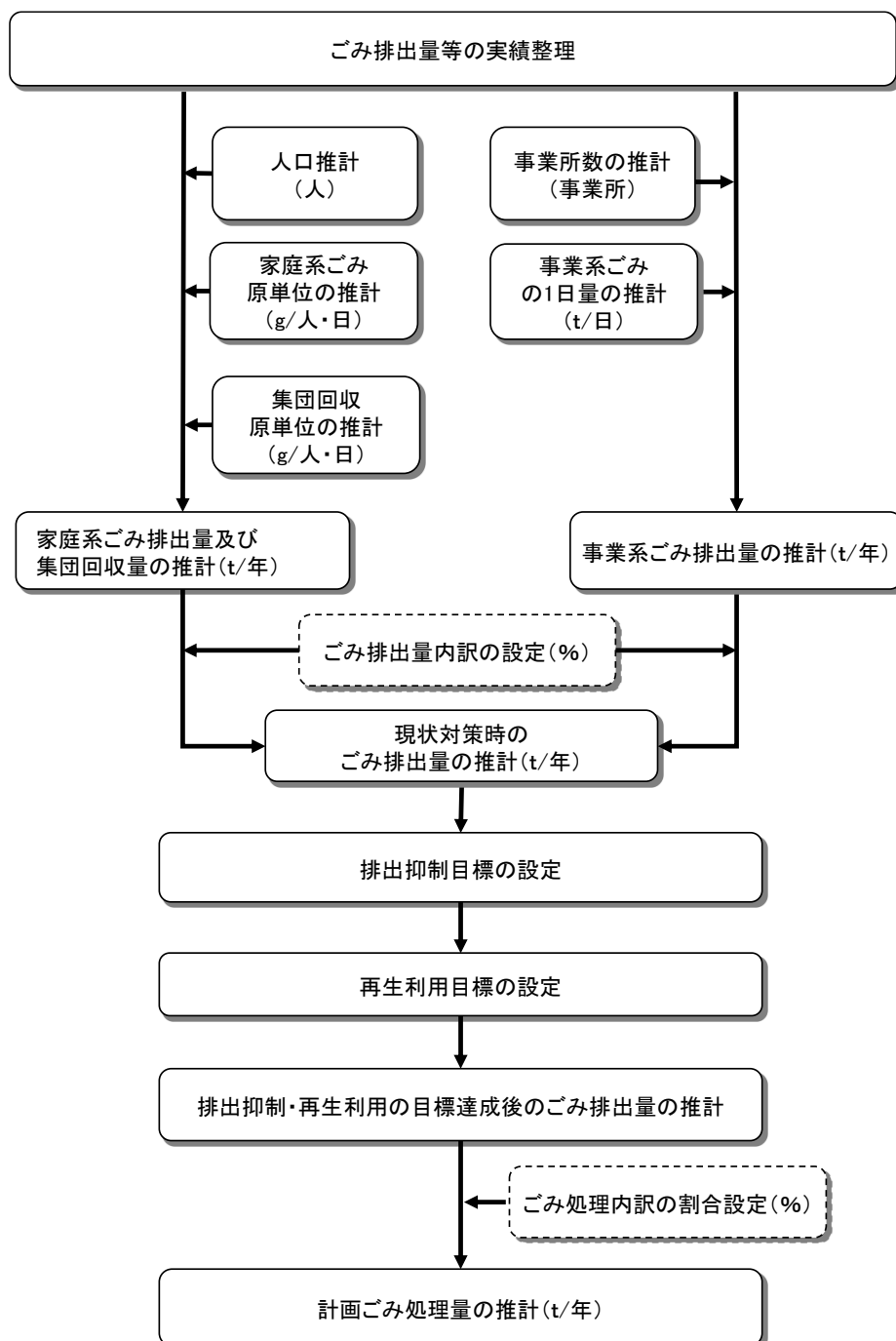


図 2-1-1 ごみ排出量等の推計の流れ

## 第2節 推計方法

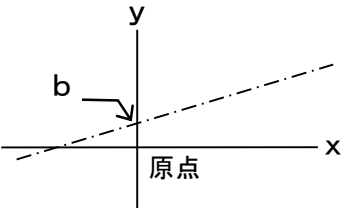
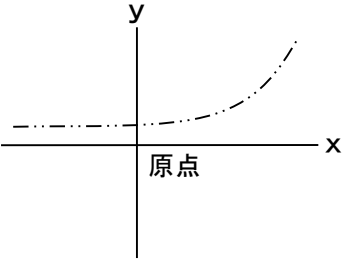
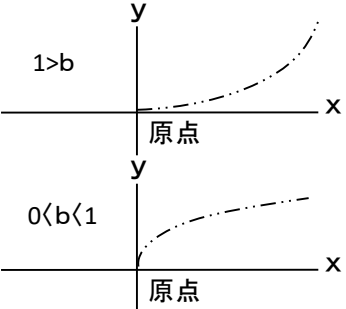
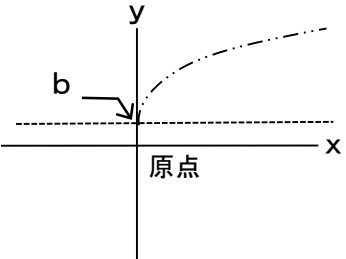
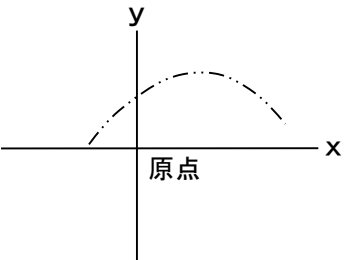
ごみ排出量等の推計を行う際の推計方法の考え方を表 2-2-1 に示します。

また、5つのトレンド法（一次式、指数式、べき乗式、対数式、二次式）の概要を表 2-2-2 に示します。

表 2-2-1 推計方法の考え方

推計方法	考え方	
推計式より選択 (5方法) { 一次 指数 べき乗 対数 二次 }	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 5つのトレンド法の中から、最も実績値の傾向を反映していると判断できる推計式を採用します。</li> <li>一次: <math>y = a \cdot x + b</math></li> <li>指数: <math>y = a \cdot \exp(b \cdot x)</math></li> <li>べき乗: <math>y = a \cdot X^b</math></li> <li>対数: <math>y = a \cdot \ln(x) + b</math></li> <li>二次: <math>y = a \cdot X^2 + b \cdot x + c</math></li> </ul> <p>x: 年度、y: 指定年度の推計値、a、b、c: 係数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 推計式は、推計値が最新年の実績と整合するように補正します。</li> </ul>	
推計結果の平均	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 実績値の傾向を反映していると判断できる推計式が複数ある場合、それぞれの推計結果を平均した値を採用します。その際、実績値の傾向とかけはなれた推計式は除外します。</li> <li>○ 推計式は、推計値が最新年の実績と整合するように補正します。</li> </ul>	
実績の平均	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 多少の変動はあるものの概ね横ばい傾向で推移しており、推計結果の平均等では実績値を反映して推計できない場合に採用します。</li> </ul>	
指定年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 過去の実績がない、あるいは将来的な推計において参考とならない場合に採用します。</li> <li>○ 参考となる実績が無い場合は、類似事例を参考に値を設定します。</li> </ul>	

表 2-2-2 トレンド法の概要

推計式	特徴・基本式	
<p>① 一次</p>	<p>○ 直線的に増加(減少)する場合に採用します。</p> <p>(基本式)</p> $y = a \cdot x + b$ <p>y: 指定年度の推計値、x: 指定年度 a: 直線の傾き、b: 切片(x=0の値)</p>	
<p>② 指数</p>	<p>○ 過去の実績が等比級数的に増加(減少)する場合に採用します。</p> <p>(基本式)</p> $y = a \cdot \exp(b \cdot x) \text{ 又は } a \cdot e^{(b \cdot x)}$ <p>Y: 指定年度の推計値、x: 指定年度 exp(*): e(自然対数の底数)の*乗 a: 曲線の位置を決める値 b: 曲線の立ち上がる傾斜の大きさ</p>	
<p>③べき乗</p>	<p>○ 過去の実績が直線的ではなく、増加(減少)傾向が急または緩やかになっていくことが予想される場合に採用します。</p> <p>(基本式)</p> $y = a \cdot x^b$ <p>y: 指定年度の推計値、x: 指定年度 a: 曲線が立ち上がる傾向の大きさ b: 曲線の凹凸</p>	
<p>④ 対数</p>	<p>○ 過去の実績が直線的ではなく、増加(減少)傾向が緩やかになることが予測される場合に採用します。</p> <p>(基本式)</p> $y = a \cdot \ln(X) + b$ <p>y: 指定年度の推計値、x: 指定年度 a: 曲線が立ち上がる傾向の大きさ b: 式の始まり</p>	
<p>⑤ 二次</p>	<p>○ 実績が緩やかな曲線を描く場合は、ある程度正確な傾向を示しますが、増減を繰り返す場合や、増加の後に減少する場合などは傾向が極端に出でます。</p> <p>(基本式)</p> $y = a \cdot X^2 + b \cdot X + c$ <p>y: 指定年度の推計値、x: 指定年度 abc: 最小二乗法で求められる定数</p>	



## 第3章 ごみ排出量・処理量の実績の整理

### 第1節 人口の実績

過去15年間（平成17年度～令和元年度）の人口実績を表3-1-1に示します。  
なお、人口実績には、各年度3月31日の住民基本台帳人口（外国人住民含む）を用いました。

表3-1-1 人口実績<sup>※1</sup>

		単位:人				
年度		H17	H18	H19	H20	H21
人口		132,262 <sup>※2</sup>	134,343	133,062	132,325	131,672
年度		H22	H23	H24	H25	H26
人口		130,854	130,087	129,216	127,991	126,820
年度		H27	H28	H29	H30	R1
人口		125,698	124,431	123,107	121,890	120,513

※1：各年度3月31日の住民基本台帳人口（外国人住民を含みます）。

※2：平成17年度の実績には旧七山村の人口を含みません。

### 第2節 事業所数の実績

事業所数の実績を表3-2-1に示します。なお、事業所数が把握されているのは、平成18年度、平成23年度及び平成28年度の統計値のみであるため間は均等に増減するよう補間しました。

表3-2-1 事業所数の実績

		単位:事業所			
年度		H18	H19	H20	H21
事業所		6,419	6,286	6,153	6,021
年度		H22	H23	H24	H25
事業所		5,888	5,622	5,600	5,578
年度		H26	H27	H28	
事業所		5,556	5,534	5,512	

資料：唐津市の各種統計情報（平成 年 月更新版）  
（経済産業省「事業所・企業統計調査」、「平成28年経済センサス - 活動調査」）

### 第3節 ごみ排出量の実績

過去5年間（平成27年度～令和元年度）のごみ排出量実績を整理したものを表3-3-1に示します。なお、表中に記載されている原単位等の指標の算出方法を以下に示します。

#### 【指標の算出方法】

##### （家庭系ごみ）

- ・1人1日当たり排出量(g/人・日)  
: 家庭系ごみ量(t/年) ÷ 人口(人) ÷ 年間日数(365日)
- ・1人当たり年間排出量(資源ごみ含む)(kg/人)  
: 家庭系ごみ量(t/年) ÷ 人口(人)
- ・1人当たり年間排出量(資源ごみ除く)(kg/人)  
: [家庭系ごみ量(t/年) - 家庭系資源ごみ量(t/年)] ÷ 人口(人)

##### （事業系ごみ）

- 1日当たり排出量(t/日)  
: 事業系ごみ量(t/年) ÷ 年間日数(365日)
- 1事業所当たり年間排出量(資源ごみ含む)(t/事業所)  
: 事業系ごみ量(t/年) ÷ 事業所数(事業所)
- 1事業所当たり年間排出量(資源ごみ除く)(t/事業所)  
: [事業系ごみ量(t/年) - 事業系資源ごみ量(t/年)] ÷ 事業所数(事業所)

##### （集団回収）

- 1人1日当たり集団回収量(g/人・日)  
: 集団回収量(t/年) ÷ 人口(人) ÷ 年間日数(365日)

##### （総排出量: 家庭系ごみ + 事業系ごみ + 集団回収量）

- 1日当たり総排出量(t/日)  
: 総排出量(t/年) ÷ 年間日数(365日)
- 1人1日当たり排出量(g/人・日)  
: 総排出量(t/年) ÷ 人口(人) ÷ 年間日数(365日)

表 3-3-1 ごみ排出量実績

		単位	H27	H28	H29	H30	R1	
行政区域内人口		人	125,608	124,431	123,107	121,890	120,513	
事業所数		事業所	5,534	5,512	5,512	5,512	5,512	
家庭系ごみ	収集ごみ	可燃ごみ	t/年	22,829	22,317	22,210	22,128	22,313
		不燃ごみ	t/年	1,605	1,570	1,523	1,559	1,538
		粗大ごみ	t/年	1,913	1,739	1,684	1,668	1,631
		資源ごみ	t/年	114	122	129	123	138
		その他	t/年	398	408	441	482	481
	計		t/年	26,859	26,156	25,987	25,960	26,101
	直搬ごみ	可燃ごみ	t/年	50	58	57	42	60
		不燃ごみ	t/年	11	10	11	15	19
		粗大ごみ	t/年	461	520	622	693	809
		計	t/年	522	588	690	750	888
事業系ごみ	収集ごみ	可燃ごみ	t/年	8,876	8,959	8,883	9,050	9,013
		不燃ごみ	t/年	73	78	70	57	58
		粗大ごみ	t/年	68	78	73	73	85
		資源ごみ	t/年	1,406	1,948	4,229	3,018	2,429
	計		t/年	10,423	11,063	13,255	12,198	11,585
	直搬ごみ	可燃ごみ	t/年	838	772	673	643	603
		不燃ごみ	t/年	13	16	12	11	10
		粗大ごみ	t/年	40	39	35	30	30
		計	t/年	891	827	720	684	643
	排出量	家庭系ごみ計		t/年	27,387	26,751	26,684	26,716
(資源ごみ含む)		g/人・日	597	583	582	583	589	
(資源ごみ含む)		kg/人	218	213	212	213	215	
(資源ごみ除く)		kg/人	217	212	211	212	214	
事業系ごみ計		t/年	11,314	11,890	13,975	12,882	12,228	
(資源ごみ含む)		t/日	31	33	38	35	34	
(資源ごみ含む)		t/事業所	2	2	3	2	2	
(資源ごみ除く)		t/事業所	2	2	2	2	2	
計(家庭系+事業系)		t/年	38,701	38,641	40,659	39,598	39,225	
		g/人・日	844	843	887	864	856	
集団回収	紙類	t/年	355	329	321	259	234	
	紙パック	t/年	1	1	1	1	1	
	紙製容器包装	t/年	75	71	75	55	53	
	金属類	t/年	36	37	41	30	28	
	ガラス類	t/年	36	33	32	18	23	
	布類	t/年	31	31	32	25	24	
	その他	t/年	2	2	2	3	2	
	計		t/年	536	504	504	391	365
		g/人・日	12	11	11	9	8	
総排出量 (家庭系+事業系+集団回収)		t/年	39,237	39,145	41,163	39,989	39,590	
		t/日	107	107	113	110	108	
		g/人・日	856	854	898	872	864	

## 第4節 ごみ処理量の実績

過去5年間（平成27年度～令和元年度）のごみ処理量実績を表3-4-1に示します。

表 3-4-1 ごみ処理量実績

		単位	H27	H28	H29	H30	R1
種類別内訳	可燃ごみ	t/年	32,593	32,106	31,823	31,863	31,989
	不燃ごみ	t/年	1,702	1,674	1,616	1,642	1,625
	粗大ごみ	t/年	944	1,018	1,137	1,244	1,356
	資源ごみ	t/年	3,319	3,687	5,913	4,686	4,060
	その他	t/年	143	156	170	163	195
搬入内訳	直接焼却 (焼却)	t/年	32,593	32,106	31,823	31,863	31,989
	粗大処理+資源化施設	t/年	2,927	2,991	3,119	3,241	3,402
	可燃残渣 (焼却)	t/年	1,053	1,315	1,727	1,803	1,935
	不燃残渣 (埋立)	t/年	815	492	281	315	308
	金属類 (資源化)	t/年	421	501	488	498	494
	ガラス類 (資源化)	t/年	340	371	298	310	301
	ペットボトル (資源化)	t/年	176	174	178	178	190
	プラスチック類 (資源化)	t/年	13	11	12	7	6
	直接資源化	t/年	3,177	3,542	5,710	4,479	3,830
	紙類 (資源化)	t/年	1,217	1,086	982	936	875
	紙バック (資源化)	t/年	1	0	1	1	1
	紙製容器包装 (資源化)	t/年	228	206	191	205	205
	金属類 (資源化)	t/年	125	113	112	113	114
	ガラス類 (資源化)	t/年	40	36	35	33	30
	布類 (資源化)	t/年	122	117	119	135	142
	廃食用油 (資源化)	t/年	5	6	5	5	6
	その他※ <sup>1</sup> (資源化)	t/年	1,439	1,978	4,265	3,051	2,457
直接埋立 (埋立)	t/年	4	2	7	15	4	
処理内訳	焼却処理	t/年	33,646	33,421	33,550	33,666	33,924
	減量化量	t/年	29,819	29,620	29,568	29,829	29,524
	焼却灰	t/年	3,827	3,801	3,982	3,837	4,400
	資源化	t/年	4,772	5,230	7,325	5,993	5,354
	中間処理後資源化	t/年	1,059	1,184	1,111	1,123	1,159
	直接資源化	t/年	3,177	3,542	5,710	4,479	3,830
	集団回収	t/年	536	504	504	391	365
	埋め立て	t/年	4,646	4,295	4,270	4,167	4,712
	焼却灰	t/年	3,827	3,801	3,982	3,837	4,400
	不燃残渣	t/年	815	492	281	315	308
直接埋め立て	t/年	4	2	7	15	4	
リサイクル率 (対総排出量の割合)	—	12.2%	13.4%	17.8%	15.0%	13.5%	
最終処分率 (対総排出量の割合)	—	11.8%	11.0%	10.4%	10.4%	11.9%	

※1：乾電池、蛍光管、廃食用油、小型家電等を含みます。

## 第4章 人口推計

過去の人口実績を表 4-1 に示します。

人口推計は、トレンド式（一次、指数、べき乗、対数、二次）に、旧七山村の人口を含まない平成 17 年度を除く 9 年間（平成 18 年度～令和元年度）の実績値を当てはめて行いました。

本市の人口は今後も減少傾向で推移するものと予測され、大きく減少する二次式を除く推計値の平均を採用しました。

表 4-1 人口の実績※<sup>1</sup>

単位:人

年度	H17	H18	H19	H20	H21
人口	132,262※ <sup>2</sup>	134,343	133,062	132,325	131,672
前年差	—	—	-1,281	-737	-653

年度	H22	H23	H24	H25	H26
人口	130,854	130,087	129,216	127,991	126,820
前年差	-818	-767	-871	-1,225	-1,171

年度	H27	H28	H29	H30	R1
人口	125,698	124,431	123,107	121,890	120,513
前年差	-1,212	-1,177	-1,324	-1,217	-1,377

※1：各年度 3 月 31 日の住民基本台帳人口（外国人住民を含みます）。

※2：平成 17 年度の実績には旧七山村の人口を含みません。

表 4-2 各トレンド法の推計式

項目	推計式
一次	$Y = -1,040.9X + 15,3495$
指数	$Y = 156,238.76557 \times \exp(-0.008X)$
べき乗	$Y = 237,238.X^{(-0.194)}$
対数	$Y = -24,761 \times \ln X + 206,853$
二次	$Y = -28.753X^2 + 368.07X + 136,703$

※1：Xは平成年度。Yは推計値。

表 4-3 人口の推計結果

単位：人

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
一次	120,186	119,145	118,104	117,064	116,023	114,982	113,941
指数	120,950	119,987	119,031	118,082	117,141	116,208	115,282
べき乗	121,111	120,391	119,695	119,024	118,375	117,748	117,140
対数	121,038	120,276	119,537	118,819	118,121	117,443	116,783
二次	119,038	117,537	115,979	114,363	112,690	110,959	109,170
平均※ <sup>1</sup>	120,821	119,950	119,092	118,247	117,415	116,595	115,786

年度	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
一次	112,900	111,859	110,818	109,777	108,736	107,695	106,655
指数	114,363	113,452	112,548	111,651	110,762	109,879	109,004
べき乗	116,551	115,980	115,426	114,888	114,365	113,856	113,360
対数	116,140	115,513	114,901	114,305	113,722	113,153	112,596
二次	107,324	105,421	103,460	101,442	99,366	97,232	95,041
平均※ <sup>1</sup>	114,989	114,201	113,423	112,655	111,896	111,146	110,404

年度	R16	R17
一次	105,614	104,573
指数	108,135	107,273
べき乗	112,878	112,408
対数	112,052	111,519
二次	92,793	90,487
平均※ <sup>1</sup>	109,670	108,943

※<sup>1</sup>：二次式の推計値を除く推計値の平均値。

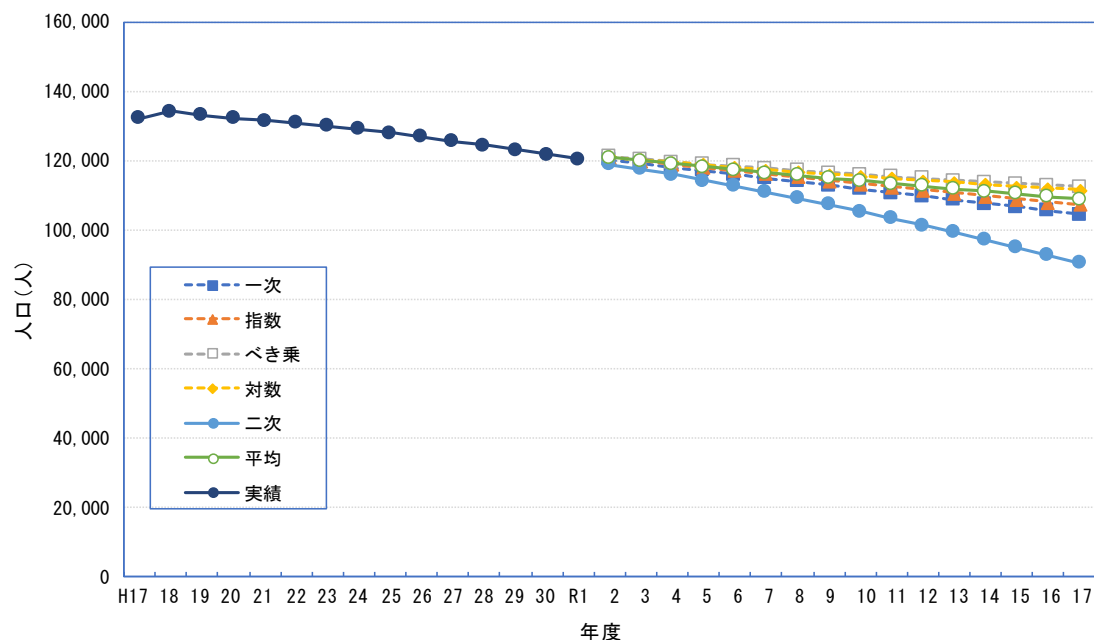


図 4-1 人口の推計結果

表 4-4 人口推計結果と上位計画等の将来人口の設定値比較

単位：人

	西暦 (年)	和暦 (年度)	本計画値	市上位計画 <sup>※1</sup>	社人研 <sup>※2</sup>
実績 ↑	2005	H17	132,262	131,116	
	2006	H18	134,343		
	2007	H19	133,062		
	2008	H20	132,325		
	2009	H21	131,672		
	2010	H22	130,854	126,926	126,926
	2011	H23	130,087		
	2012	H24	129,216		
	2013	H25	127,991		
	2014	H26	126,820		
	2015	H27	125,698	122,785	122,785
	2016	H28	124,431		
	2017	H29	123,107		
	2018	H30	121,890		
	↓ 推計	2019	R1	120,513	
2020		R2	120,821	116,346	117,932
2021		R3	119,950		
2022		R4	119,092		
2023		R5	118,247		
2024		R6	117,415		
2025		R7	116,595	109,630	112,627
2026		R8	115,786		
2027		R9	114,989		
2028		R10	114,201		
2029		R11	113,423		
2030		R12	112,655	102,616	107,180
2031		R13	111,896		
2032		R14	111,146		
2033		R15	110,404		
2034		R16	109,670		
2035		R17	108,943	95,458	101,611

※1：第2次唐津市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年4月）。

※2：国立社会保障・人口問題研究所（平成30年12月推計）。

## 第5章 事業所数の推計

過去の事業所数の実績を表 5-1 に示します。

事業所数の推計については、今後の社会経済状況等の変化による影響を受けることからトレンド法による推計が困難であるため、現状の事業所数で推移していくものとし、最新の統計値である平成 28 年度の実績（指定年）を採用しました。

表 5-1 事業所数の実績及び推計値

単位：事業所

年度	H18	H19	H20	H21	H22
事業所	6,419	6,286	6,153	6,021	5,888
前年差	-	-133	-133	-132	-133

年度	H23	H24	H25	H26	H27
事業所	5,622	5,600	5,578	5,556	5,534
前年差	-	-22	-22	-22	-22

年度	H28
事業所	5,512
前年差	-22

資料：唐津市の各種統計情報（平成 年 月更新版）  
 （経済産業省「工業統計調査」、「平成 28 年経済センサス - 活動調査」）

表 5-2 事業所数の推計値

推計方法	推計値
指定年	平成 28 年度の実績(5,512 事業所)で横ばい



## 第6章 ごみ排出量の推計(現状対策時)

### 第1節 ごみ排出量の推計(現状対策時)

#### 1. 家庭系ごみ原単位の推計(現状対策時)

家庭系ごみ原単位の実績を表 6-1-1 に示します。なお、長期的な推移を把握するため過去 10 年間の実績を整理しています。

過去の家庭系ごみ原単位の推移は、増減はあるもののおおよそ減少傾向で推移しています。

家庭系ごみの原単位の推計は、過去の傾向を踏まえ、トレンド式(一次、指数、べき乗、対数、二次)に、傾向が安定している過去 5 年間(平成 27 年度～令和元年度)の実績値を当てはめて行いました。

家庭系ごみの原単位は、今後も緩やかに減少していくものと予測されるため、推計式として、最も減少傾向が緩やかなべき乗を採用しました。

表 6-1-1 家庭系ごみ原単位の実績

単位：g/人・日

年度	H22	H23	H24	H25	H26
原単位	609.4	612.3	605.7	606.9	602.0
前年差	—	2.9	-6.6	1.2	-4.9

年度	H27	H28	H29	H30	R1
原単位	597.4	583.5	582.0	582.7	588.9
前年差	-4.6	-13.9	-1.5	0.7	6.1

表 6-1-2 各トレンド法の推計式

	推計式
一次	$Y = -1.7777X + 638.44$
指数	$Y = 640.19 \times \exp(-0.003X)$
べき乗	$Y = 795.66X^{(-0.09)}$
対数	$Y = -53.58 \times \ln X + 767.24$
二次	$Y = 3.0116X^2 + -176.45X + 3,165.2$

※1：Xは平成年度。Yは推計値。

表 6-1-3 家庭系ごみ原単位の推計結果

単位:g/人・日

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
一次	581.6	579.8	578.0	576.2	574.4	572.7	570.9	569.1
指数	581.6	579.8	578.1	576.4	574.7	572.9	571.2	569.5
べき乗	582.5	580.8	579.3	577.8	576.3	574.9	573.5	572.2
対数	581.5	579.9	578.3	576.7	575.2	573.8	572.3	570.9
二次	602.7	622.0	647.3	678.7	716.0	759.4	808.9	864.3

年度	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
一次	567.3	565.6	563.8	562.0	560.2	558.4	556.7	554.9
指数	567.8	566.1	564.4	562.7	561.0	559.3	557.7	556.0
べき乗	570.9	569.6	568.4	567.2	566.0	564.9	563.7	562.7
対数	569.6	568.3	567.0	565.7	564.5	563.3	562.1	560.9
二次	925.8	993.2	1,066.8	1,146.3	1,231.9	1,323.4	1,421.0	1,524.7

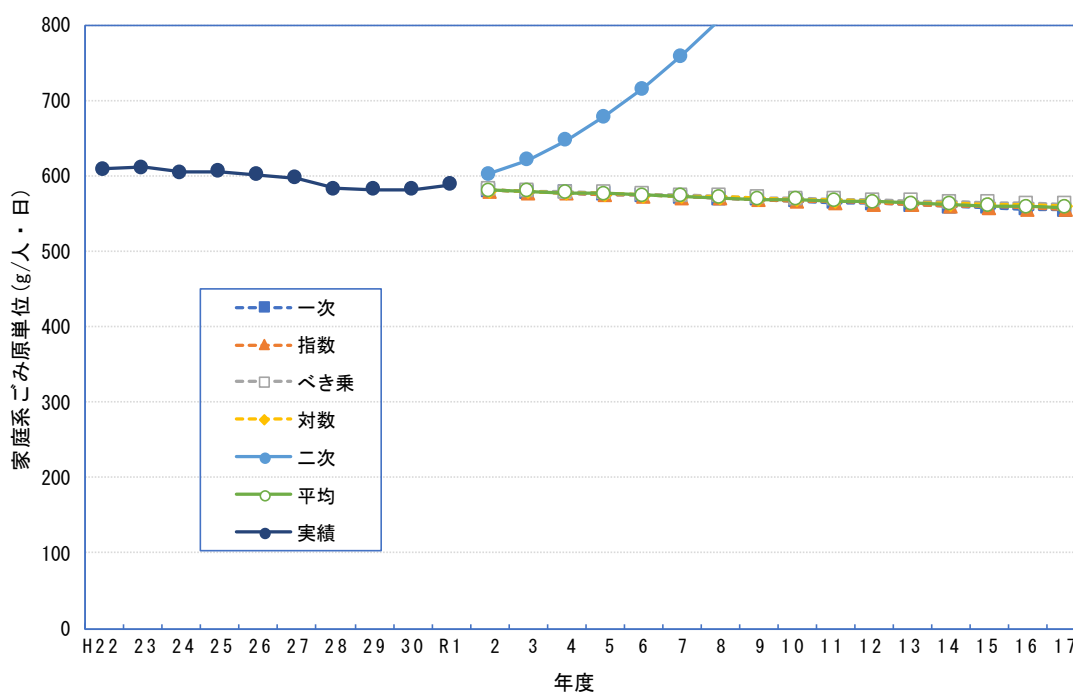


図 6-1-1 家庭系ごみ原単位の推計結果

## 2. 事業系ごみの推計(現状対策時)

事業系ごみ 1 日当たり排出量の実績を表 6-1-4 に示します。なお、長期的な推移を把握するため過去 10 年間の実績を整理しています。

過去の事業系ごみ 1 日当たり排出量は、平成 22 年度より概ね増加傾向で推移しており、今後も増加傾向で推移するものと予測し、推計結果の平均を採用するものとししました。

表 6-1-4 事業系ごみ 1 日当たりの排出量の実績

単位:t/日

年度	H22	H23	H24	H25	H26
ごみ量	25.38	25.65	26.62	27.32	28.89
前年差	—	0.27	0.97	0.70	1.57

年度	H27	H28	H29	H30	R1
ごみ量	31.00	32.58	38.29	35.29	33.50
前年差	0.11	1.58	5.71	-3.00	-1.79

表 6-1-5 各トレンド法の推計式

項目	推計式
一次	$Y = -1,040.9X + 15,3495$
指数	$Y = 156,238.76557 \times \exp(-0.008X)$
べき乗	$Y = 237,238.X^{(-0.194)}$
対数	$Y = -24,761 \times \ln X + 206,853$
二次	$Y = -28.753X^2 + 368.07X + 136,703$

※1 : Xは平成年度。Yは推計値。

表 6-1-6 事業系ごみ 1 日当たりの排出量の推計結果

単位:t/日

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
一次	37.68	38.99	40.31	41.62	42.94	44.25	45.56	46.88
指数	38.26	39.96	41.72	43.57	45.50	47.51	49.61	51.81
べき乗	37.67	39.01	40.36	41.72	43.08	44.45	45.83	47.20
対数	37.18	38.24	39.27	40.27	41.25	42.19	43.12	44.01
二次	36.90	37.81	38.64	39.41	40.11	40.74	41.31	41.80
平均	37.54	38.80	40.06	41.32	42.57	43.83	45.09	46.34

年度	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
一次	48.19	49.51	50.82	52.13	53.45	54.76	56.08	57.39
指数	54.10	56.50	59.00	61.61	64.33	67.18	70.15	73.26
べき乗	48.59	49.98	51.37	52.77	54.17	55.58	56.99	58.40
対数	44.89	45.74	46.58	47.39	48.18	48.96	49.72	50.46
二次	42.23	42.59	42.88	43.11	43.27	43.35	43.37	43.33
平均	47.60	48.86	50.13	51.40	52.68	53.97	55.26	56.57

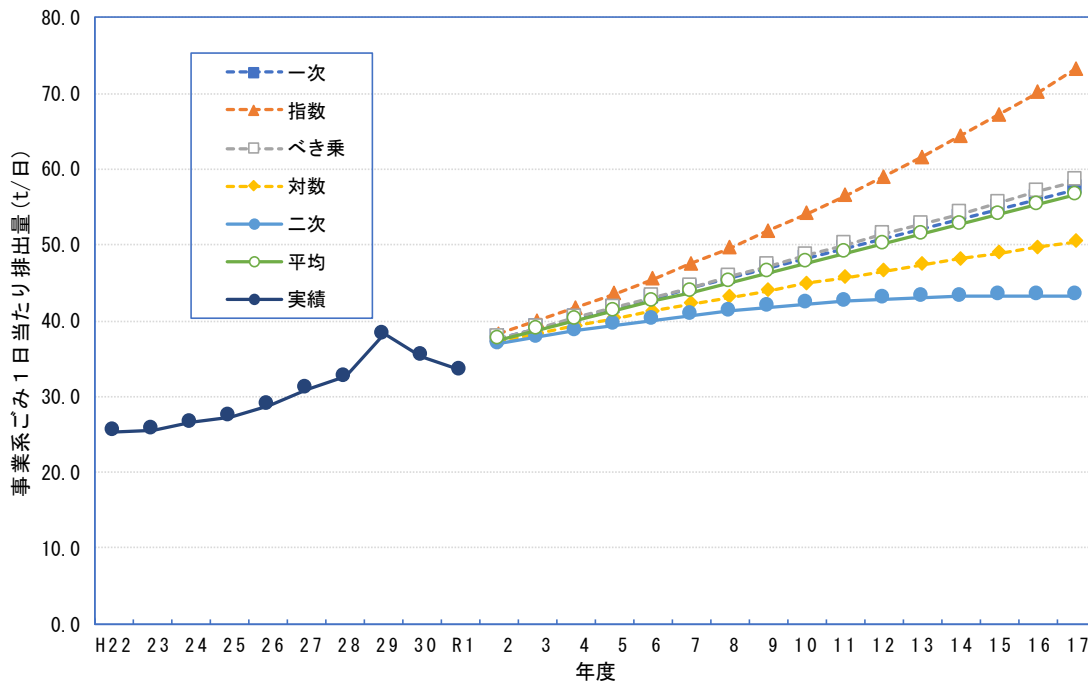


図 6-1-2 事業系ごみ 1 日当たり排出量の推計結果

### 3. 集団回収量の推計(現状対策時)

集団回収原単位の1日当たり排出量の実績を表6-1-7に示します。

過去の集団回収の原単位の推移は、平成22年度より緩やかな減少傾向となっています。

集団回収原単位は、今後も緩やかに減少していくものと予測されるため、推計式として、最も減少傾向が緩やかなべき乗を採用しました。

表 6-1-7 集団回収原単位の実績

単位:g/人・日

年度	H22	H23	H24	H25	H26
原単位	15.2	15.2	13.3	12.8	12.9
前年差	—	0.0	-1.9	-0.5	0.1

年度	H27	H28	H29	H30	R1
原単位	11.7	11.0	11.0	8.5	8.0
前年差	-1.2	-0.7	0.0	-2.5	-0.6

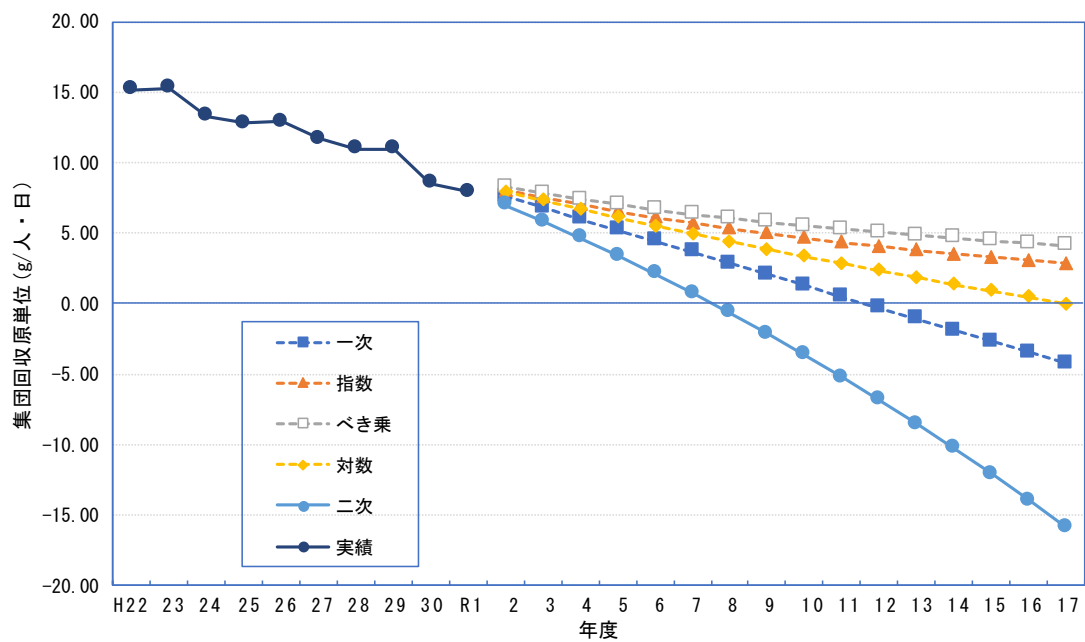
表 6-1-8 集団回収原単位の推計結果

単位:g/人・日

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
一次	7.61	6.82	6.03	5.23	4.44	3.65	2.86	2.06
指数	8.06	7.53	7.02	6.56	6.12	5.71	5.33	4.98
べき乗	8.25	7.81	7.40	7.02	6.68	6.35	6.06	5.78
対数	7.95	7.31	6.69	6.09	5.51	4.94	4.39	3.85
二次	6.97	5.84	4.65	3.41	2.11	0.75	-0.66	-2.13
平均	7.77	7.06	6.36	5.66	4.97	4.28	3.60	2.91

年度	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
一次	1.27	0.48	-0.31	-1.10	-1.90	-2.69	-3.48	-4.27
指数	4.64	4.33	4.04	3.78	3.52	3.29	3.07	2.86
べき乗	5.52	5.28	5.06	4.85	4.65	4.47	4.29	4.13
対数	3.33	2.82	2.32	1.83	1.35	0.89	0.43	-0.01
二次	-3.65	-5.23	-6.87	-8.56	-10.31	-12.11	-13.97	-15.89
平均	2.22	1.54	0.85	0.16	-0.53	-1.23	-1.93	-2.64



#### 4. ごみ排出量内訳の推計値の算出方法(現状対策時)

現状対策時のごみ排出量内訳の推計値の算出方法を表 6-1-9 に示します。なお、ごみ排出量内訳の推計値については、最新実績の令和元年度のごみ排出量内訳の比率で按分して算出しました。

表 6-1-9 ごみ排出量内訳の推計値の算出方法(現状対策時)

No.	項目	単位	算出方法	
(1)	行政区域内人口	人	=トレンド法による推計値	
(2)	事業所数	事業所	=指定年の値 (R元)	
(3)	家庭系ごみ	可燃ごみ	t/年 = (8) - [(4) + (5) + (6) + (7)]	
(4)		不燃ごみ	t/年 = (8) × 5.89% 【R元の(4) ÷ (8)】	
(5)		粗大ごみ	t/年 = (8) × 1.84% 【R元の(5) ÷ (8)】	
(6)		資源ごみ	t/年 = (8) × 6.25% 【R元の(6) ÷ (8)】	
(7)		その他	t/年 = (8) × 0.56% 【R元の(7) ÷ (8)】	
(8)		計	t/年 = (22) × 96.71% 【R元の(8) ÷ (22)】	
(9)		直搬ごみ	可燃ごみ	t/年 = (12) - [(10) + (11)]
(10)			不燃ごみ	t/年 = (12) × 2.14% 【R元の(10) ÷ (12)】
(11)			粗大ごみ	t/年 = (12) × 91.10% 【R元の(11) ÷ (12)】
(12)			計	t/年 = (22) - (8)
(13)		事業系ごみ	可燃ごみ	t/年 = (17) - [(14) + (15) + (16)]
(14)			不燃ごみ	t/年 = (17) × 0.50% 【R元の(14) ÷ (17)】
(15)	粗大ごみ		t/年 = (17) × 0.73% 【R元の(15) ÷ (17)】	
(16)	資源ごみ		t/年 = (17) × 20.97% 【R元の(16) ÷ (17)】	
(17)	計		t/年 = (26) × 94.74% 【R元の(17) ÷ (26)】	
(18)	直搬ごみ		可燃ごみ	t/年 = (21) - [(19) + (20)]
(19)			不燃ごみ	t/年 = (39) × 1.56% 【R元の(33) ÷ (39)】
(20)			粗大ごみ	t/年 = (39) × 4.67% 【R元の(33) ÷ (39)】
(21)	計	t/年 = (26) - (17)		
(22)	排出量	家庭系ごみ計	t/年 = (23) × (1) × 年間日数(365日)	
(23)		(資源ごみ含む)	g/人・日 =トレンド法による推計値	
(24)		(資源ごみ含む)	kg/人 = (22) ÷ (1)	
(25)		(資源ごみ除く)	kg/人 = [(22) - (6)] ÷ (1)	
(26)		事業系ごみ計	t/年 = (27) × 年間日数(365日)	
(27)		(資源ごみ含む)	t/日 =トレンド法による推計値	
(28)		(資源ごみ含む)	t/事業所 = (26) ÷ (2)	
(29)		(資源ごみ除く)	t/事業所 = [(26) - (16)] ÷ (2)	
(30)		計(家庭系+事業系)	t/年 = (22) + (26)	
(31)			g/人・日 = (30) ÷ (1) ÷ 年間日数(365日)	
(32)	集団回収	紙類	t/年 = (39) - [(33) + (34) + (35) + (36) + (37) + (38)]	
(33)		紙パック	t/年 = (39) × 0.27% 【R元の(33) ÷ (39)】	
(34)		紙製容器包装	t/年 = (39) × 14.52% 【R元の(33) ÷ (39)】	
(35)		金属類	t/年 = (39) × 7.67% 【R元の(33) ÷ (39)】	
(36)		ガラス類	t/年 = (39) × 6.30% 【R元の(33) ÷ (39)】	
(37)		布類	t/年 = (39) × 6.58% 【R元の(33) ÷ (39)】	
(38)		その他	t/年 = (39) × 0.55% 【R元の(33) ÷ (39)】	
(39)	計	t/年 = (40) × (1) × 年間日数(365日)		
(40)		g/人・日 =トレンド法による推計値		
(41)	総排出量 (家庭系+事業系+集団回収)	t/年	= (30) + (39)	
(42)		t/日	= (41) ÷ 年間日数(365日)	
(43)		g/人・日	= (41) ÷ (1) ÷ 年間日数(365日)	

## 5. ごみ排出量の推計結果(現状対策時)

現状対策時のごみ排出量の推計結果を表 6-1-9 に示します。



表 6-1-9 ごみ排出量の推計結果(現状対策時)

		実績←→推計					(中間目標)					(計画目標)													
		単位	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17		
1	行政区域内人口	人	125,608	124,431	123,107	121,890	120,513	120,821	119,950	119,092	118,247	117,415	116,595	115,786	114,989	114,201	113,423	112,655	111,896	111,146	110,404	109,670	108,943		
2	事業所数	事業所	5,534	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512		
3-12	家庭系ごみ	可燃ごみ	t/年	22,829	22,317	22,210	22,128	22,313	21,231	21,017	20,812	20,611	20,413	20,221	20,032	19,849	19,668	19,490	19,317	19,146	18,978	18,814	18,650	18,493	
		不燃ごみ	t/年	1,605	1,570	1,523	1,559	1,538	1,463	1,449	1,435	1,421	1,407	1,394	1,381	1,368	1,356	1,343	1,331	1,320	1,308	1,297	1,285	1,275	
		粗大ごみ	t/年	398	408	441	482	481	458	453	449	444	440	436	432	428	424	420	416	413	413	409	406	402	399
		資源ごみ	t/年	1,913	1,739	1,684	1,668	1,631	1,552	1,536	1,521	1,507	1,492	1,478	1,464	1,451	1,438	1,425	1,412	1,400	1,387	1,375	1,363	1,352	
		その他	t/年	120	129	136	129	146	139	138	136	135	134	132	131	130	129	128	126	125	124	124	123	122	121
		計	t/年	26,865	26,163	25,994	25,966	26,109	24,843	24,592	24,353	24,118	23,886	23,661	23,440	23,226	23,014	22,805	22,603	22,404	22,206	22,015	21,822	21,639	
		直搬ごみ	t/年	50	58	57	42	60	57	57	56	55	55	54	54	53	53	52	52	51	51	51	51	50	50
		不燃ごみ	t/年	11	10	11	15	19	18	18	18	18	17	17	17	17	17	17	17	16	16	16	16	16	16
		粗大ごみ	t/年	461	520	622	693	809	770	762	755	747	740	733	726	720	713	707	700	694	688	682	676	671	
		計	t/年	522	588	690	750	888	845	836	828	820	812	805	797	790	783	776	769	762	755	749	742	736	
13-21	事業系ごみ	可燃ごみ	t/年	8,876	8,959	8,883	9,050	9,013	10,100	10,439	10,777	11,116	11,453	11,792	12,131	12,467	12,806	13,145	13,487	13,828	14,173	14,520	14,867	15,219	
		不燃ごみ	t/年	73	78	70	57	58	65	67	69	72	74	76	78	80	82	85	87	89	91	93	96	98	
		粗大ごみ	t/年	68	78	73	73	85	95	98	102	105	108	111	114	118	121	124	127	130	134	137	140	144	
		資源ごみ	t/年	1,406	1,948	4,229	3,018	2,429	2,722	2,813	2,905	2,996	3,087	3,178	3,269	3,360	3,451	3,543	3,635	3,727	3,820	3,913	4,007	4,102	
		計	t/年	10,423	11,063	13,255	12,198	11,585	12,982	13,417	13,853	14,289	14,721	15,157	15,592	16,025	16,460	16,896	17,335	17,774	18,217	18,663	19,109	19,562	
		直搬ごみ	t/年	838	772	673	643	603	676	698	721	744	766	789	812	834	857	879	902	925	948	971	995	1,018	
		不燃ごみ	t/年	13	16	12	11	10	11	12	12	12	13	13	13	14	14	15	15	15	16	16	16	17	
		粗大ごみ	t/年	40	39	35	30	30	34	35	36	37	38	39	40	41	43	44	45	46	47	48	49	51	
		計	t/年	891	827	720	684	643	721	745	769	793	817	841	865	889	914	938	962	987	1,011	1,036	1,061	1,086	
		22	家庭系ごみ計	t/年	27,387	26,751	26,684	26,716	26,997	25,688	25,428	25,181	24,938	24,698	24,466	24,237	24,016	23,797	23,581	23,372	23,166	22,962	22,764	22,565	22,375
23	(資源ごみ含む)	g/人・日	597	583	582	583	589	582.5	580.8	579.3	577.8	576.3	574.9	573.5	572.2	570.9	569.6	568.4	567.2	566.0	564.9	563.7	562.7		
24	(資源ごみ含む)	kg/人	218	213	212	213	215	213	212	211	211	210	210	209	209	208	208	207	207	207	206	206	205		
25	(資源ごみ除く)	kg/人	203	199	199	199	202	200	199	199	198	198	197	197	196	196	195	195	195	194	194	193	193		
26	事業系ごみ計	t/年	11,314	11,890	13,975	12,882	12,228	13,702	14,162	14,622	15,082	15,538	15,998	16,458	16,914	17,374	17,834	18,297	18,761	19,228	19,699	20,170	20,648		
27	(資源ごみ含む)	t/日	31.00	32.58	38.29	35.29	33.50	37.54	38.80	40.06	41.32	42.57	43.83	45.09	46.34	47.60	48.86	50.13	51.40	52.68	53.97	55.26	56.57		
28	(資源ごみ含む)	t/事業所	2	2	3	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4			
29	(資源ごみ除く)	t/事業所	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3			
30	計(家庭系+事業系)	t/年	38,701	38,641	40,659	39,598	39,225	39,390	39,590	39,803	40,020	40,236	40,464	40,695	40,930	41,171	41,415	41,670	41,927	42,190	42,463	42,735	43,023		
31		g/人・日	844	843	887	864	856	893	904	916	927	939	951	963	975	988	1,000	1,013	1,027	1,040	1,054	1,068	1,082		
32-39	集団回収	紙類	t/年	355	329	321	259	234	233	219	206	194	184	173	164	156	148	140	133	127	121	115	110	105	
		紙パック	t/年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	
		紙製容器包装	t/年	75	71	75	55	53	53	50	47	44	42	39	37	35	33	32	30	29	27	26	25	24	
		金属類	t/年	36	37	41	30	28	28	26	25	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	14	14	13	13
		ガラス類	t/年	36	33	32	18	23	23	22	20	19	18	17	16	15	14	14	13	12	12	11	11	10	
		布類	t/年	31	31	32	25	24	24	22	21	20	19	18	17	16	15	14	14	13	12	12	11	11	
		その他	t/年	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
40	計	t/年	536	504	504	391	365	364	342	322	303	286	270	256	243	230	219	208	198	189	180	172	164		
		g/人・日	11.69	10.99	10.99	8.53	7.96	8.25	7.81	7.40	7.02	6.68	6.35	6.06	5.78	5.52	5.28	5.06	4.85	4.65	4.47	4.29	4.13		
41	総排出量 (家庭系+事業系+集団回収)	t/年	39,237	39,145	41,163	39,989	39,590	39,754	39,932	40,125	40,323	40,523	40,734	40,951	41,172	41,401	41,634	41,878	42,125	42,378	42,643	42,906	43,188		
t/日		107	107	113	110	108	109	109	110	110	111	112	112	113	113	114	115	115	116	117	118	118			
g/人・日		856	854	898	872	864	901	912	923	934	946	957	969	981	993	1,006	1,018	1,031	1,045	1,058	1,072	1,086			

---

---

## 第7章 排出抑制目標及び再生利用目標の設定

---

---

### 第1節 排出抑制・再生利用の目標設定の方針

ごみの排出抑制・再生利用の目標設定の流れを図7-1-1に示します。  
目標の設定に当たっての留意事項を以下に示します。

(目標設定に当たっての留意事項)

- 地域のごみ処理の実情や既計画の目標達成状況及び上位計画（国及び佐賀県）で定められている目標値を考慮します。
- 現状のごみ処理システムが継続されることを前提として、本計画期間内における達成可能性を考慮した目標設定を行います。
- 本計画に基づき排出抑制や再生利用に係る施策の実施効果は平成28年度以降から見込みます。

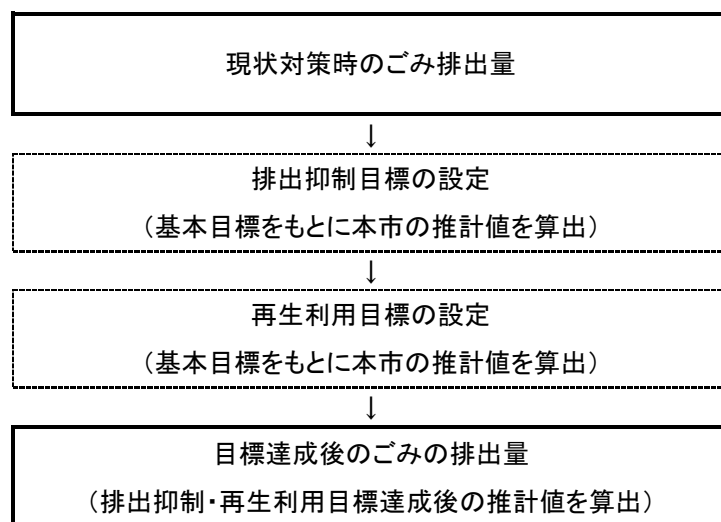


図7-1-1 ごみの排出抑制・再生利用目標の設定の流れ

## 第2節 上位計画の目標値の概要

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき定められている、「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」では、一般廃棄物の適正な処理に関する目標を以下のように定めています。

表 7-2-1 廃棄物処理法の基本方針における一般廃棄物に関する目標値

	令和 2 年度目標値
排出量	平成 24 年度比「約 12%」削減
再生利用率	「約 27%」に増加
最終処分量	平成 24 年度比「約 14%」削減

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき策定されている、2018 年度から 2022 年度を計画期間とする「廃棄物処理施設整備計画」（平成 30 年 6 月 19 日閣議決定）では、一般廃棄物の適正な処理に関する目標を以下のように定めています。

表 7-2-2 廃棄物処理施設整備計画における一般廃棄物に関する目標値

	令和 4 年度目標値
再生利用率	平成 30 年度の「21%（見込み）」から「27%」に増加 ※目標の評価に当たっては、民間事業者等によるものも含めた本地域全体におけるリサイクルの推進状況を考慮することも必要である。

佐賀県の「佐賀県廃棄物処理計画」（平成 29 年 3 月）では、一般廃棄物（ごみ）の減量化等の数値目標を以下のように定めています。

表 7-2-3 佐賀県廃棄物処理計画における一般廃棄物に関する目標値

	令和 2 年度目標値
排出量	総排出量を平成 26 年度の 274 千トンに対し 252 千トンまで削減 1 人 1 日当たりの排出量を平成 26 年度の 886g/人・日に対し、848g/人・日まで削減する。
再生利用量	総排出量の「21.9%」とする。（平成 26 年度「18.7%」）
最終処分量	最終処分量を平成 26 年度の 17 千トンから 12 千トンまで削減する。

「唐津市一般廃棄物処理基本計画」（平成 28 年 3 月）では、一般廃棄物（ごみ）の減量化等の数値目標を以下のように定めています。

表 7-2-4 唐津市一般廃棄物処理基本計画における一般廃棄物に関する目標値

	令和 2 年度目標値
家庭系ごみ	1 人 1 日当たりの排出量を平成 26 年度の 602.0g/人・日に対し、592.2g/人・日まで削減する。
事業系ごみ	排出量を平成 26 年度の 10,545t(28.89t/日)に対し、10,019t(27.45t/日)まで削減する(約 5%削減)。
総排出量	総排出量を平成 26 年度の 39,007tに対し 37,179tまで削減する。 1 人 1 日当たりの排出量を平成 26 年度の 829.18g/人・日に対し、815.4g/人・日まで削減する。
再生利用量	総排出量の「14.5%」とする。(平成 26 年度「12%」)
最終処分量	最終処分量の「11.4%」とする。(平成 26 年度「12.9%」)

### 第3節 排出抑制・再生利用目標の指標

本計画で定める排出抑制・再生利用目標の指標を表 7-3-1 に示します。

表 7-3-1 排出抑制・再生利用目標の指標

項目	算出方法	
排出抑制 の目標	家庭系 ごみ原単位 (1 人 1 日当たり排出量)	$\text{= 家庭系ごみ量} \div \text{人口} \div \text{年間日数(365 日)}$
	事業系ごみ 1 日量	$\text{= 事業系ごみ量} \div \text{年間日数(365 日)}$
	ごみ排出量 原単位 (1 人 1 日当たり排出量)	$\text{= ごみ総排出量(家庭系ごみ量} + \text{事業系ごみ量} + \text{集団回収量)} \div \text{人口} \div \text{年間日数(365 日)}$
再生利用 の目標	リサイクル率	$\text{= 総資源化量} \div \text{ごみ総排出量}$

## 第4節 排出抑制目標の設定

### 1. 基本目標の設定

本市のごみ排出量原単位は、国・県の実績より小さい水準にあります。

また、平成 27 年度時点における既計画で定めた目標の達成状況をみると、ごみ排出量原単位は目標を達成できていません。排出源別にみると、家庭系ごみ原単位は目標を達成していますが、事業系ごみ1日量は目標を達成できていません。

#### ○本市と国及び県のごみ排出量原単位の比較

単位：g/人・日

年度	実績値					
	H26	H27	H28	H29	H30	R1
本市	842.7	855.8	853.8	897.8	872.2	863.5
国	947	939	925	920	918	
県	886	885	877	889	889	

※1：本市の数値は一般廃棄物処理実態調査票の値。

※2：国・県の数値は、一般廃棄物処理実態調査票（環境省）の値。

#### ○既計画の目標達成状況

##### ◆総排出量：ごみ排出量原単位(1人1日当たり排出量)

単位：g/人・日

年度	H26 (実績)	R1 (実績)	R2 (目標)	R1時点 評価
原単位	829.8	855.6	828.3	▲
H26との差	-	25.8	△1.5	(未達成)

##### ◆家庭系ごみ原単位：(1人1日当たり排出量)

単位：g/人・日

年度	H26 (実績)	R1 (実績)	R2 (目標)	R1時点 評価
原単位	602	588.9	592.2	○
H26との差	-	△13.1	△9.8	(達成)

##### ◆事業系ごみ：1日量(1日当たり排出量)

単位：t/日

年度	H26 (実績)	R1 (実績)	R2 (目標)	R1時点 評価
1日量	28.89	33.5	27.45	▲
H26との差	-	4.61	△1.44	(未達成)

本市のごみの排出傾向や上位計画の基本方針（目標値）を踏まえて、家庭系ごみ及び事業系ごみの排出抑制の目標設定の基本方針を以下のとおり定めました。

**【家庭系ごみ】**

: 家庭系ごみ原単位は、現況施策を継続することで、今後、減少していくと予測されることから、現状対策の効果を維持することを目標とします。

**【事業系ごみ】**

: 事業系ごみの1日排出量は現状施策を継続した場合、緩やかな増加で推移していくものと予測されることから、排出抑制施策を強化することでごみの減量を促すものとし、現状のまま推移した場合に対し、横ばいの継続を目標とします。

排出源別の目標抑制目標の設定のまとめを表 7-4-1、排出抑制目標を達成した場合の推計結果を表 7-4-2 に示します。

表 7-4-1 排出抑制目標の設定のまとめ

唐津市		(計画初年度)				(中間目標)				(中間目標)				(計画目標)								
年度	単位	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	R1 実績	R2 推計値	R3 推計値	R4 推計値	R5 推計値	R6 推計値	R7 推計値	R8 推計値	R9 推計値	R10 推計値	R11 推計値	R12 推計値	R13 推計値	R14 推計値	R15 推計値	R16 推計値	R17 推計値
行政区域内人口	人	125608	124431	123107	121890	120513	120821	119950	119092	118247	117415	116595	115786	114989	114201	113423	112655	111896	111146	110404	109670	108943

◆人口

○現状対策

年度	単位	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	R1 実績	R2 推計値	R3 推計値	R4 推計値	R5 推計値	R6 推計値	R7 推計値	R8 推計値	R9 推計値	R10 推計値	R11 推計値	R12 推計値	R13 推計値	R14 推計値	R15 推計値	R16 推計値	R17 推計値
ごみ排出量	t/年	27387	26751	26684	26716	26997	25688.05	25428.44	25181.35	24937.94	24698.19	24466.12	24237.19	24015.8	23797.03	23581.1	23372.08	23165.61	22961.65	22764.04	22564.66	22375.31
1人1日あたり排出量	g/人・日	597.4	589.0	593.8	600.5	613.7	582.5	580.8	579.3	577.8	576.3	574.9	573.5	572.2	570.9	569.6	568.4	567.2	566.0	564.9	563.7	562.7

○排出抑制後（現状維持とする）

年度	単位	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	R1 実績	R2 推計値	R3 推計値	R4 推計値	R5 推計値	R6 推計値	R7 推計値	R8 推計値	R9 推計値	R10 推計値	R11 推計値	R12 推計値	R13 推計値	R14 推計値	R15 推計値	R16 推計値	R17 推計値
ごみ排出量	t/年	27387	26751	26684	26716	26997	25688.05	25428.44	25181.35	24937.94	24698.19	24466.12	24237.19	24015.8	23797.03	23581.1	23372.08	23165.61	22961.65	22764.04	22564.66	22375.31
1人1日あたり排出量	g/人・日	597.4	589.0	593.8	600.5	613.7	582.5	580.8	579.3	577.8	576.3	574.9	573.5	572.2	570.9	569.6	568.4	567.2	566.0	564.9	563.7	562.7

現状対策の推計値に対する排出抑制率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
-------------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

◆事業系ごみ

○現状対策

年度	単位	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	R1 実績	R2 推計値	R3 推計値	R4 推計値	R5 推計値	R6 推計値	R7 推計値	R8 推計値	R9 推計値	R10 推計値	R11 推計値	R12 推計値	R13 推計値	R14 推計値	R15 推計値	R16 推計値	R17 推計値
ごみ排出量	t/年	11314	11890	13975	12882	12228	13702.1	14162	14621.9	15081.8	15538.05	15997.95	16457.85	16914.1	17374	17833.9	18297.45	18761	19228.2	19699.05	20169.9	20648.05
事業系ごみ1日量	t/日	31.0	32.6	38.3	35.3	33.5	37.5	38.8	40.1	41.3	42.6	43.8	45.1	46.3	47.6	48.9	50.1	51.4	52.7	54.0	55.3	56.6

○排出抑制後（令和2年度以降、現状対策時の推計値に対し令和7年度までに10%減少させ、そのあとは10%減少を継続する。）

年度	単位	H27 実績	H28 実績	H29 実績	H30 実績	R1 実績	R2 推計値	R3 推計値	R4 推計値	R5 推計値	R6 推計値	R7 推計値	R8 推計値	R9 推計値	R10 推計値	R11 推計値	R12 推計値	R13 推計値	R14 推計値	R15 推計値	R16 推計値	R17 推計値
ごみ排出量	t/年	11314	11890	13975	12882	12228	13565.08	13878.76	14183.24	14478.53	14761.15	15198.05	15634.96	16068.4	16505.3	16942.21	17382.58	17822.95	18266.79	18714.1	19161.41	19615.65
事業系ごみ1日量	t/日	31.00	32.58	38.29	35.29	33.50	37.16	38.02	38.86	39.67	40.44	41.64	42.84	44.02	45.22	46.42	47.62	48.83	50.05	51.27	52.50	53.74
現状対策時の推計値に対する削減量							0.00	-0.78	-1.20	-1.65	-2.13	-2.19	-2.25	-2.32	-2.38	-2.44	-2.51	-2.57	-2.63	-2.70	-2.76	-2.83

現状対策の推計値に対する排出抑制率	0.00%	1.00%	2.00%	3.00%	4.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%	5.00%
-------------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

表 7-4-2 ごみ排出量の推計結果(排出抑制目標達成後)

				実績←→推計													(中間目標)													(計画目標)												
		単位	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17																			
1	行政区域内人口	人	125,608	124,431	123,107	121,890	120,513	120,821	119,950	119,092	118,247	117,415	116,595	115,786	114,989	114,201	113,423	112,655	111,896	111,146	110,404	109,670	108,943																			
2	事業所数	事業所	5,534	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512																			
3	家庭系ごみ	可燃ごみ	t/年	22,829	22,317	22,210	22,128	22,313	21,231	21,017	20,812	20,611	20,413	20,221	20,032	19,849	19,668	19,490	19,317	19,146	18,978	18,814	18,650	18,493																		
4		不燃ごみ	t/年	1,605	1,570	1,523	1,559	1,538	1,463	1,449	1,435	1,421	1,407	1,394	1,381	1,368	1,356	1,343	1,331	1,320	1,308	1,297	1,285	1,275																		
5		粗大ごみ	t/年	398	408	441	482	481	458	453	449	444	440	436	432	428	424	420	416	413	409	406	402	399																		
6		資源ごみ	t/年	1,913	1,739	1,684	1,668	1,631	1,552	1,536	1,521	1,507	1,492	1,478	1,464	1,451	1,438	1,425	1,412	1,400	1,387	1,375	1,363	1,352																		
7		その他	t/年	120	129	136	129	146	139	138	136	135	134	132	131	130	129	128	126	125	124	123	122	121																		
8		計	t/年	26,865	26,163	25,994	25,966	26,109	24,843	24,592	24,353	24,118	23,886	23,661	23,440	23,226	23,014	22,805	22,603	22,404	22,206	22,015	21,822	21,639																		
9	直搬ごみ	可燃ごみ	t/年	50	58	57	42	60	57	57	56	55	55	54	54	53	53	52	52	51	51	51	50	50																		
10		不燃ごみ	t/年	11	10	11	15	19	18	18	18	17	17	17	17	17	17	16	16	16	16	16	16	16																		
11		粗大ごみ	t/年	461	520	622	693	809	770	762	755	747	740	733	726	720	713	707	700	694	688	682	676	671																		
12		計	t/年	522	588	690	750	888	845	836	828	820	812	805	797	790	783	776	769	762	755	749	742	736																		
13	事業系ごみ	可燃ごみ	t/年	8,876	8,959	8,883	9,050	9,013	9,999	10,230	10,454	10,672	10,880	11,202	11,524	11,844	12,166	12,488	12,812	13,137	13,464	13,794	14,123	14,458																		
14		不燃ごみ	t/年	73	78	70	57	58	64	66	67	69	70	72	74	76	78	80	82	85	87	89	91	93																		
15		粗大ごみ	t/年	68	78	73	73	85	94	96	99	101	103	106	109	112	115	118	121	124	127	130	133	136																		
16		資源ごみ	t/年	1,406	1,948	4,229	3,018	2,429	2,695	2,757	2,817	2,876	2,932	3,019	3,106	3,192	3,279	3,365	3,453	3,540	3,629	3,717	3,806	3,897																		
17		計	t/年	10,423	11,063	13,255	12,198	11,585	12,852	13,149	13,437	13,717	13,985	14,399	14,813	15,223	15,637	16,051	16,469	16,886	17,306	17,730	18,154	18,584																		
18	直搬ごみ	可燃ごみ	t/年	838	772	673	643	603	669	684	699	714	728	749	771	792	814	835	857	879	901	923	945	967																		
19		不燃ごみ	t/年	13	16	12	11	10	11	11	12	12	12	12	13	13	13	14	14	15	15	15	16	16																		
20		粗大ごみ	t/年	40	39	35	30	30	33	34	35	36	36	37	38	39	40	42	43	44	45	46	47	48																		
21		計	t/年	891	827	720	684	643	713	730	746	761	776	799	822	845	868	891	914	937	961	984	1,008	1,031																		
22	家庭系ごみ計	t/年	27,387	26,751	26,684	26,716	26,997	25,688	25,428	25,181	24,938	24,698	24,466	24,237	24,016	23,797	23,581	23,372	23,166	22,962	22,764	22,565	22,375																			
23	(資源ごみ含む)	g/人・日	597	583	582	583	589	582.5	580.8	579.3	577.8	576.3	574.9	573.5	572.2	570.9	569.6	568.4	567.2	566.0	564.9	563.7	562.7																			
24	(資源ごみ含む)	kg/人	218	213	212	213	215	213	212	211	211	210	210	209	209	208	208	207	207	207	206	206	205																			
25	(資源ごみ除く)	kg/人	203	199	199	199	202	200	199	199	198	198	197	197	196	196	195	195	195	194	194	193	193																			
26	事業系ごみ計	t/年	11,314	11,890	13,975	12,882	12,228	13,565	13,879	14,183	14,479	14,761	15,198	15,635	16,068	16,505	16,942	17,383	17,823	18,267	18,714	19,161	19,616																			
27	(資源ごみ含む)	t/日	31.00	32.58	38.29	35.29	33.50	37.16	38.02	38.86	39.67	40.44	41.64	42.84	44.02	45.22	46.42	47.62	48.83	50.05	51.27	52.50	53.74																			
28	(資源ごみ含む)	t/事業所	2	2	3	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4																			
29	(資源ごみ除く)	t/事業所	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3																			
30	計(家庭系+事業系)	t/年	38,701	38,641	40,659	39,598	39,225	39,253	39,307	39,365	39,416	39,459	39,664	39,872	40,084	40,302	40,523	40,755	40,989	41,228	41,478	41,726	41,991																			
31		g/人・日	844	843	887	864	856	890	898	906	913	921	932	943	955	967	979	991	1,004	1,016	1,029	1,042	1,056																			
32	集団回収	紙類	t/年	355	329	321	259	234	233	219	206	194	184	173	164	156	148	140	133	127	121	115	110	105																		
33		紙パック	t/年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0																		
34		紙製容器包装	t/年	75	71	75	55	53	53	50	47	44	42	39	37	35	33	32	30	29	27	26	25	24																		
35		金属類	t/年	36	37	41	30	28	28	26	25	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	14	13	13																		
36		ガラス類	t/年	36	33	32	18	23	23	22	20	19	18	17	16	15	14	14	13	12	12	11	11	10																		
37		布類	t/年	31	31	32	25	24	24	22	21	20	19	18	17	16	15	14	14	13	12	12	11	11																		
38		その他	t/年	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																		
39		計	t/年	536	504	504	391	365	364	342	322	303	286	270	256	243	230	219	208	198	189	180	172	164																		
40		g/人・日	11.69	10.99	10.99	8.53	7.96	8.25	7.81	7.40	7.02	6.68	6.35	6.06	5.78	5.52	5.28	5.06	4.85	4.65	4.47	4.29	4.13																			
41	総排出量 (家庭系+事業系+集団回収)	t/年	39,237	39,145	41,163	39,989	39,590	39,617	39,649	39,686	39,719	39,746	39,934	40,128	40,327	40,532	40,742	40,963	41,187	41,417	41,658	41,898	42,155																			
42		t/日	107	107	113	110	108	109	109	109	109	109	109	110	110	111	111	112	112	113	113	114	115	115																		
43		g/人・日	856	854	898	872	864	898	906	913	920	927	938	950	961	972	984	996	1,008	1,021	1,034	1,047	1,060																			



## 第5節 再生利用目標の設定

### 1. 再生利用目標の設定

再生利用目標は、県内他市の平成 30 年度実績を参考に以下のとおり定めまし  
た。

県内自治体	リサイクル率 (%)	現状と目標
鹿島市	29.3	
吉野ヶ里町	28.4	
神埼市	27.3	
鳥栖市	24.8	
武雄市	24.7	
小城市	24.7	
基山町	24.4	
嬉野市	22.8	
みやき町	22.3	
上峰町	21.6	
佐賀県	20.1	
白石町	18.9	
佐賀市	18.2	
太良町	17.6	<b>目標</b>
伊万里市	17	
有田町	16.6	
江北町	16.2	
唐津市	15	<b>現状</b>
多久市	14.2	
大町町	11.7	
玄海町	5.7	

(平成30年度実績)

令和 2 年度から令和 6 年度までにリサイクル率を 15.5%以上まで向上させ、  
令和 12 年度までにリサイクル率を 16.5%まで向上させます。

※：令和 6 年度までのリサイクル率の設定

- ・令和元年の本市のリサイクル率：13.5%
- ・太良町、伊万里市、有田町の平均：17.1%
- ・平成 30 年度における目標と現状の差：17.1%-15%=2.1%(≒2%)
- ・年間リサイクル率増加割合の設定：0.4% (2.0%÷5.0 年間=0.4%)
- ・令和 6 年度のリサイクル率：13.5+0.4%×5 年間 (R2~R6) =15.5%

## 2. 適正分別による効果の設定

再生利用目標を達成するため、現在分別している資源物の適正分別の強化を推進し、資源化量を増大させるものとしました。

適正分別による効果を設定するに当たっての留意事項を以下に示します。

### (適正分別による効果設定に当たっての留意事項)

- 適正分別の対象となる資源物は、家庭系収集可燃ごみに混入している現在分別対象となっている資源物（紙類、紙パック、紙製容器包装、ペットボトル、布類、廃食用油）としました。
- 資源物の品目ごとの原単位目標は、佐賀県及び県内自治体の資源化量の原単位実績をもとに設定しました。
- 金属類やびん・ガラス類などの不燃性のものについては、中間処理段階で資源回収されているものとし、適正分別による効果としては見込まないものとした。
- 事業系ごみに含まれる資源物については、民間の資源化業者に委託するなどのリサイクルルートを確保することを促すものとし、適正分別による効果としては見込まないものとした（排出抑制効果に含みます）。

表 7-5-1 適正分別の対象となる品目の適正分別前後の概要

	適正分別前		適正分別後
紙類	家庭系 可燃ごみに混入	→	家庭系 資源物として分別
紙パック			
紙製容器包装			
ペットボトル			
布類			
廃食用油			

## 1) 紙類

紙類については、原単位を令和12年度までに26.1g/人・日（みやき町の原単位程度）まで増加させることを目標としました。

令和12年度までの間は徐々に原単位が増加するよう目標値を設定しました。

表 7-5-2 本市と佐賀県及び県内自治体の紙類の資源化量実績の比較

	計画収集人口（人）	紙類		現状と目標
		（t/年）	（g/人・日）	
鹿島市	29401	1491	138.9	
武雄市	49156	1685	93.9	
基山町	17350	502	79.3	
鳥栖市	73422	1451	54.1	
佐賀市	233445	4259	50.0	
佐賀県	829204	13679	45.2	
吉野ヶ里町	16167	229	38.8	
嬉野市	26351	341	35.5	
太良町	8904	110	33.8	
みやき町	25562	300	32.2	目標
小城市	45332	525	31.7	
神埼市	31809	368	31.7	
白石町	23316	252	29.6	
伊万里市	55140	526	26.1	
唐津市	121454	1109	25.0	現状
有田町	20149	175	23.8	
上峰町	9577	77	22.0	
江北町	9685	58	16.4	
多久市	19401	94	13.3	
大町町	6561	25	10.4	
玄海町	5665	16	7.7	

※平成30年度一般廃棄物処理実態調査票（環境省）の実績から抜粋。

表 7-5-3 目標年次までに適正分別により移行する紙類の原単位

単位:g/人・日				
年度	H26 実績	R1 実績	R7 目標	R12 目標
紙類	29.2	25.0	28.6	32.2
対H26 増加量	—	△4.2	△0.6	3.0

## 2)紙パック

紙パックについては、原単位を令和12年度までに0.1g/人・日（佐賀県の実績）まで増加させ、以降は令和12年度の実績を維持することを目標としました。

表 7-5-4 本市と佐賀県及び県内自治体の紙パックの資源化量実績の比較

	計画収集人口（人）	紙類		現状と目標
		(t/年)	(g/人・日)	
鹿島市	29401	11	1.03	
白石町	23316	4	0.47	
吉野ヶ里町	16167	2	0.34	
嬉野市	26351	3	0.31	
上峰町	9577	1	0.29	
江北町	9685	1	0.28	
鳥栖市	73422	6	0.22	
神埼市	31809	2	0.17	
基山町	17350	1	0.16	
佐賀県	829204	44	0.15	目標
有田町	20149	1	0.14	
みやき町	25562	1	0.11	
佐賀市	233445	9	0.11	
唐津市	121454	2	0.05	現状
多久市	19401	0	0.00	
伊万里市	55140	0	0.00	
武雄市	49156	0	0.00	
小城市	45332	0	0.00	
玄海町	5665	0	0.00	
大町町	6561	0	0.00	
太良町	8904	0	0.00	

※平成30年度一般廃棄物処理実態調査票（環境省）の実績から抜粋。

表 7-5-5 目標年次までに適正分別により移行する紙パックの原単位

単位:g/人・日

年度	H26 実績	R1 実績	R7 目標	R12 目標
紙パック	0.02	0.05	0.1	0.15
対H26 増加量	—	0.03	0.08	0.13

### 3) 紙製容器包装

紙製容器包装については、原単位を令和12年度まで5.8g/人・日（唐津市の原単位程度）を維持し、以降も令和12年度の原単位を維持することを目標としました。

表 7-5-6 本市と佐賀県及び県内自治体の紙製容器包装の資源化量実績の比較

	計画収集人口（人）	紙類		現状と目標
		（t/年）	（g/人・日）	
唐津市	121454	260	5.8	現状
吉野ヶ里町	16167	31	5.3	
鹿島市	29401	32	3.0	
有田町	20149	10	1.4	
佐賀県	829204	344	1.1	
太良町	8904	3	0.9	
白石町	23316	6	0.7	
江北町	9685	2	0.6	
佐賀市	233445	0	0.0	
鳥栖市	73422	0	0.0	
多久市	19401	0	0.0	
伊万里市	55140	0	0.0	
武雄市	49156	0	0.0	
小城市	45332	0	0.0	
嬉野市	26351	0	0.0	
神埼市	31809	0	0.0	
基山町	17350	0	0.0	
上峰町	9577	0	0.0	
みやき町	25562	0	0.0	
玄海町	5665	0	0.0	
大町町	6561	0	0.0	

※平成30年度一般廃棄物処理実態調査票（環境省）の実績から抜粋。

表 7-5-7 目標年次までに適正分別により移行する紙製容器包装の原単位

単位:g/人・日

年度	H26 実績	R1 実績	R7 目標	R12 目標
紙製容器包装	5.1	5.8	5.8	5.8
対H26 増加量	—	0.7	0.7	0.7

#### 4) ペットボトル

ペットボトルについては、原単位を令和 12 年度までに 4.8 g/人・日（武雄市の原単位程度）まで増加させ、以降は令和 12 年度の実績を維持することを目標としました。

表 7-5-8 本市と佐賀県及び県内自治体のペットボトルの資源化量実績の比較

	計画収集人口（人）	紙類		現状と 目標
		（t/年）	（g/人・日）	
武雄市	49156	129	7.2	目標
鹿島市	29401	72	6.7	
嬉野市	26351	64	6.7	
神埼市	31809	75	6.5	
吉野ヶ里町	16167	38	6.4	
玄海町	5665	12	5.8	
佐賀市	233445	481	5.6	
伊万里市	55140	99	4.9	
基山町	17350	31	4.9	
佐賀県	829204	1467	4.8	
唐津市	121454	190	4.3	現状
小城市	45332	70	4.2	
白石町	23316	33	3.9	
多久市	19401	26	3.7	
上峰町	9577	12	3.4	
みやき町	25562	32	3.4	
有田町	20149	24	3.3	
鳥栖市	73422	76	2.8	
太良町	8904	8	2.5	
江北町	9685	7	2.0	
大町町	6561	0	0.0	

※平成 30 年度一般廃棄物処理実態調査票（環境省）の実績から抜粋。

表 7-5-9 目標年次までに適正分別により移行するペットボトルの原単位

単位:g/人・日

年度	H26 実績	R1 実績	R7 目標	R12 目標
ペットボトル	4.0	4.3	5.75	7.2
対H26 増加量	—	0.3	1.75	3.2

## 5) 布類

布類については、原単位を令和12年度までに3.8g/人・日（小城市の原単位程度）まで増加させ、以降は令和12年度の原単位を維持することを目標としました。

表 7-5-10 本市と佐賀県及び県内自治体の布類の資源化量実績の比較

	計画収集人口（人）	紙類		現状と目標
		（t/年）	（g/人・日）	
上峰町	9577	39	11.2	
嬉野市	26351	77	8.0	
基山町	17350	42	6.6	
みやき町	25562	55	5.9	
小城市	45332	86	5.2	目標
佐賀市	233445	399	4.7	
武雄市	49156	72	4.0	
白石町	23316	33	3.9	
鹿島市	29401	41	3.8	
唐津市	121454	166	3.7	現状
佐賀県	829204	1120	3.7	
鳥栖市	73422	95	3.5	
吉野ヶ里町	16167	17	2.9	
江北町	9685	3	0.8	
玄海町	5665	1	0.5	
多久市	19401	0	0.0	
伊万里市	55140	0	0.0	
神埼市	31809	0	0.0	
有田町	20149	0	0.0	
大町町	6561	0	0.0	
太良町	8904	0	0.0	

※平成30年度一般廃棄物処理実態調査票（環境省）の実績から抜粋。

表 7-5-11 目標年次までに適正分別により移行する布類の原単位

単位:g/人・日

年度	H26 実績	R1 実績	R7 目標	R12 目標
布類	2.8	3.7	4.45	5.2
対H26 増加量	—	0.9	1.65	2.4

## 6) 廃食用油

廃食用油については、原単位を令和 12 年度までに 0.2 g/人・日（有田町、佐賀県の実績）まで増加させ、以降は令和 12 年度の実績を維持することを目標としました。

表 7-5-12 本市と佐賀県及び県内自治体の廃食用油の資源化量実績の比較

	計画収集人口（人）	紙類		現状と目標
		（t/年）	（g/人・日）	
佐賀市	233445	113	1.3	
上峰町	9577	3	0.9	
伊万里市	55140	13	0.6	
鳥栖市	73422	17	0.6	
有田町	20149	4	0.5	目標
佐賀県	829204	164	0.5	目標
吉野ヶ里町	16167	2	0.3	
みやき町	25562	3	0.3	
基山町	17350	2	0.3	
鹿島市	29401	2	0.2	
唐津市	121454	6	0.1	現状
多久市	19401	0	0.0	
武雄市	49156	0	0.0	
小城市	45332	0	0.0	
嬉野市	26351	0	0.0	
神埼市	31809	0	0.0	
玄海町	5665	0	0.0	
大町町	6561	0	0.0	
江北町	9685	0	0.0	
白石町	23316	0	0.0	
太良町	8904	0	0.0	

※平成 30 年度一般廃棄物処理実態調査票（環境省）の実績から抜粋。

表 7-5-13 目標年次までに適正分別により移行する廃食用油の原単位

単位:g/人・日

年度	H26 実績	R1 実績	R7 目標	R12 目標
廃食用油	0.1	0.1	0.3	0.5
対H26 増加量	—	0	0.2	0.4



### 3. 施策実施による効果の見込み

現状施策を継続した場合と再生利用目標を達成した場合の資源物の品目ごとの原単位の見込みを表 7-5-14 に示します。なお、適正分別による効果は平成 28 年度から見込むものとししました。また、令和 13 年度以降は令和 12 年度以降の原単位を維持するものとししました。

表 7-5-14 現状施策時と再生利用目標達成後の資源物の品目ごとの原単位の見込み(1/2)

単位:g/人・日

		年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
紙類	①現状						20.9	21.4	21.9
	②目標達成後						25	25.72	26.44
	③(②-①)		23.8	21.7	20.9	25	4.1	4.3	4.5
紙パック	①現状						0.03	0.03	0.03
	②目標達成後						0.05	0.06	0.07
	③(②-①)		0	0.02	0.02	0.05	0.02	0.03	0.04
紙製容器包装	①現状						5.8	5.8	5.8
	②目標達成後						5.8	5.8	5.8
	③(②-①)		4.5	4.2	4.6	5.8	0	0	0
ペットボトル	①現状						5.49	5.63	5.77
	②目標達成後						4.30	4.59	4.88
	③(②-①)		3.8	3.9	4	4.3	-1.19	-1.04	-0.89
布類	①現状						3.39	3.48	3.56
	②目標達成後						3.70	3.85	4.00
	③(②-①)		2.6	2.6	3	3.7	0.31	0.37	0.44
廃食用油	①現状						0.15	0.15	0.15
	②目標達成後						0.10	0.14	0.18
	③(②-①)		0.1	0.1	0.1	0.1	-0.05	-0.01	0.03

表 7-5-14 現状施策時と再生利用目標達成後の資源物の品目ごとの原単位の見込み(2/2)

単位:g/人・日

年度		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
紙類	①現状	22.5	23.0	23.6	24.1	24.7	25.3	25.9
	②目標達成後	27.16	27.88	28.6	29.32	30.04	30.76	31.48
	③(②-①)	4.7	4.9	5.0	5.2	5.3	5.5	5.6
紙パック	①現状	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
	②目標達成後	0.08	0.09	0.10	0.11	0.12	0.13	0.14
	③(②-①)	0.05	0.06	0.07	0.08	0.09	0.10	0.11
紙製容器包装	①現状	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8
	②目標達成後	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8
	③(②-①)	0	0	0	0	0	0	0
ペットボトル	①現状	5.91	6.06	6.20	6.35	6.50	6.65	6.80
	②目標達成後	5.17	5.46	5.75	6.04	6.33	6.62	6.91
	③(②-①)	-0.74	-0.60	-0.45	-0.31	-0.17	-0.03	0.11
布類	①現状	3.65	3.74	3.83	3.92	4.01	4.10	4.20
	②目標達成後	4.15	4.30	4.45	4.60	4.75	4.90	5.05
	③(②-①)	0.50	0.56	0.62	0.68	0.74	0.80	0.85
廃食用油	①現状	0.16	0.16	0.17	0.17	0.17	0.18	0.18
	②目標達成後	0.22	0.26	0.30	0.34	0.38	0.42	0.46
	③(②-①)	0.06	0.10	0.13	0.17	0.21	0.24	0.28

年度		R12	R13	R14	R15	R16	R17
紙類	①現状	26.5	27.1	27.7	28.3	28.9	29.6
	②目標達成後	32.2	32.92	33.64	34.36	35.08	35.8
	③(②-①)	5.7	5.9	6.0	6.1	6.2	6.2
紙パック	①現状	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
	②目標達成後	0.15	0.16	0.17	0.18	0.19	0.20
	③(②-①)	0.12	0.12	0.13	0.14	0.15	0.16
紙製容器包装	①現状	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8
	②目標達成後	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8
	③(②-①)	0	0	0	0	0	0
ペットボトル	①現状	6.96	7.12	7.28	7.44	7.61	7.78
	②目標達成後	7.20	7.49	7.78	8.07	8.36	8.65
	③(②-①)	0.24	0.37	0.50	0.63	0.75	0.87
布類	①現状	4.30	4.39	4.49	4.59	4.69	4.80
	②目標達成後	5.20	5.35	5.50	5.65	5.80	5.95
	③(②-①)	0.90	0.96	1.01	1.06	1.11	1.15
廃食用油	①現状	0.19	0.19	0.19	0.20	0.20	0.21
	②目標達成後	0.50	0.54	0.58	0.62	0.66	0.70
	③(②-①)	0.31	0.35	0.39	0.42	0.46	0.49

※平成 28 年～令和元年は実績値。

再生利用目標を達成した場合の資源物の移行量の算出結果を表 7-5-15 に示します。なお、資源物の移行量の増加分は家庭系収集可燃ごみ（排出抑制後）から差し引くものとししました。

表 7-5-15 再生利用目標を達成した場合の資源物の移行量の算出結果(1/2)

単位:t/年

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
①資源として分別される量	141	160	178	196	213	229	245
紙類	181	189	195	202	208	214	219
紙パック	1	1	2	2	3	3	3
紙製容器包装	0	0	0	0	0	0	0
ペットボトル	-53	-46	-39	-32	-26	-19	-13
布類	14	16	19	22	24	26	29
廃食用油	-2	0	1	3	4	6	7
②家庭系収集可燃ごみ移行量	141	160	178	196	213	229	245
移行前可燃ごみ量	21231.2	21016.6	20812.4	20611.2	20413	20221.2	20032
移行後可燃ごみ量	21090	20856	20634	20415	20200	19992	19787
③家庭系収集資源物移行量	141	160	178	196	213	229	245
移行前資源物量	1552	1536	1521	1507	1492	1478	1464
移行後資源物量	1693	1696	1700	1703	1705	1707	1709

※平成 28 年～令和元年は実績値。

表 7-5-15 再生利用目標を達成した場合の資源の移行量の算出結果(2/2)

単位:t/年

年度	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
①資源として分別される量	260	274	288	301	313	325	335
紙類	224	228	233	236	240	242	245
紙パック	4	4	4	5	5	5	6
紙製容器包装	0	0	0	0	0	0	0
ペットボトル	-7	-1	4	10	15	20	25
布類	31	33	35	37	39	41	43
廃食用油	9	10	12	13	14	16	17
②家庭系収集可燃ごみ移行量	260	274	288	301	313	325	335
移行前可燃ごみ量	19849	19668.2	19489.8	19317	19146.4	18977.8	18814.5
移行後可燃ごみ量	19589	19394	19202	19016	18833	18653	18479
③家庭系収集資源物移行量	260	274	288	301	313	325	335
移行前資源物量	1451	1438	1425	1412	1400	1387	1375
移行後資源物量	1711	1712	1713	1713	1713	1712	1711

年度	R16	R17
①資源として分別される量	346	355
紙類	247	248
紙パック	6	6
紙製容器包装	0	0
ペットボトル	30	35
布類	44	46
廃食用油	18	20
②家庭系収集可燃ごみ移行量	346	355
移行前可燃ごみ量	18649.7	18493.2
移行後可燃ごみ量	18304	18139
③家庭系収集資源物移行量	346	355
移行前資源物量	1363	1352
移行後資源物量	1709	1706

### 3. ごみ排出量の推計結果(排出抑制・再生利用目標達成後)

排出抑制及び再生利用目標達成後のごみ排出量の推計結果を表 7-5-16 に示します。なお、排出抑制後のごみ排出量の推計結果(表 7-4-2)に再生利用目標を達成した場合の資源の移行量の算出結果を反映させて推計値を算出しました。

表 7-5-16 ごみ排出量の推計結果(排出抑制・再生利用目標達成後)

				実績←→推計													(中間目標)				(計画目標)			
		単位	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	
1	行政区域内人口	人	125,608	124,431	123,107	121,890	120,513	120,821	119,950	119,092	118,247	117,415	116,595	115,786	114,989	114,201	113,423	112,655	111,896	111,146	110,404	109,670	108,943	
2	事業所数	事業所	5,534	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	5,512	
3-12	家庭系ごみ	可燃ごみ	t/年	22,829	22,317	22,210	22,128	22,313	21,090	20,856	20,634	20,415	20,200	19,992	19,787	19,589	19,394	19,202	19,016	18,833	18,653	18,479	18,304	18,139
		不燃ごみ	t/年	1,605	1,570	1,523	1,559	1,538	1,463	1,449	1,435	1,421	1,407	1,394	1,381	1,368	1,356	1,343	1,331	1,320	1,308	1,297	1,285	1,275
		粗大ごみ	t/年	398	408	441	482	481	458	453	449	444	440	436	432	428	424	420	416	413	409	406	402	399
		資源ごみ	t/年	1,913	1,739	1,684	1,668	1,631	1,693	1,696	1,700	1,703	1,705	1,707	1,709	1,711	1,712	1,713	1,713	1,713	1,712	1,711	1,709	1,706
		その他	t/年	120	129	136	129	146	139	138	136	135	134	132	131	130	129	128	126	125	124	123	122	121
		計	t/年	26,865	26,163	25,994	25,966	26,109	24,843	24,592	24,353	24,118	23,886	23,661	23,440	23,226	23,014	22,805	22,603	22,404	22,206	22,015	21,822	21,639
		直搬ごみ	t/年	50	58	57	42	60	57	57	56	55	55	54	54	53	53	52	52	51	51	51	50	50
		不燃ごみ	t/年	11	10	11	15	19	18	18	18	18	17	17	17	17	17	17	17	16	16	16	16	16
		粗大ごみ	t/年	461	520	622	693	809	770	762	755	747	740	733	726	720	713	707	700	694	688	682	676	671
		計	t/年	522	588	690	750	888	845	836	828	820	812	805	797	790	783	776	769	762	755	749	742	736
13-21	事業系ごみ	可燃ごみ	t/年	8,876	8,959	8,883	9,050	9,013	9,999	10,230	10,454	10,672	10,880	11,202	11,524	11,844	12,166	12,488	12,812	13,137	13,464	13,794	14,123	14,458
		不燃ごみ	t/年	73	78	70	57	58	64	66	67	69	70	72	74	76	78	80	82	85	87	89	91	93
		粗大ごみ	t/年	68	78	73	73	85	94	96	99	101	103	106	109	112	115	118	121	124	127	130	133	136
		資源ごみ	t/年	1,406	1,948	4,229	3,018	2,429	2,695	2,757	2,817	2,876	2,932	3,019	3,106	3,192	3,279	3,365	3,453	3,540	3,629	3,717	3,806	3,897
		計	t/年	10,423	11,063	13,255	12,198	11,585	12,852	13,149	13,437	13,717	13,985	14,399	14,813	15,223	15,637	16,051	16,469	16,886	17,306	17,730	18,154	18,584
		直搬ごみ	t/年	838	772	673	643	603	669	684	699	714	728	749	771	792	814	835	857	879	901	923	945	967
		不燃ごみ	t/年	13	16	12	11	10	11	11	12	12	12	12	12	13	13	13	14	14	15	15	15	16
		粗大ごみ	t/年	40	39	35	30	30	33	34	35	36	36	37	38	39	40	42	43	44	45	46	47	48
		計	t/年	891	827	720	684	643	713	730	746	761	776	799	822	845	868	891	914	937	961	984	1,008	1,031
		22	家庭系ごみ計	t/年	27,387	26,751	26,684	26,716	26,997	25,688	25,428	25,181	24,938	24,698	24,466	24,237	24,016	23,797	23,581	23,372	23,166	22,962	22,764	22,565
23	(資源ごみ含む)	g/人・日	597	583	582	583	589	582.5	580.8	579.3	577.8	576.3	574.9	573.5	572.2	570.9	569.6	568.4	567.2	566.0	564.9	563.7	562.7	
24	(資源ごみ含む)	kg/人	218	213	212	213	215	213	212	211	210	210	209	209	208	208	207	207	207	206	206	206	205	
25	(資源ごみ除く)	kg/人	203	199	199	199	202	199	198	197	196	196	195	195	194	193	193	192	192	191	191	190	190	
26	事業系ごみ計	t/年	11,314	11,890	13,975	12,882	12,228	13,565	13,879	14,183	14,479	14,761	15,198	15,635	16,068	16,505	16,942	17,383	17,823	18,267	18,714	19,161	19,616	
27	(資源ごみ含む)	t/日	31.00	32.58	38.29	35.29	33.50	37.16	38.02	38.86	39.67	40.44	41.64	42.84	44.02	45.22	46.42	47.62	48.83	50.05	51.27	52.50	53.74	
28	(資源ごみ含む)	t/事業所	2	2	3	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	
29	(資源ごみ除く)	t/事業所	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	
30	計(家庭系+事業系)	t/年	38,701	38,641	40,659	39,598	39,225	39,253	39,307	39,365	39,416	39,459	39,664	39,872	40,084	40,302	40,523	40,755	40,989	41,228	41,478	41,726	41,991	
31		g/人・日	844	843	887	864	856	890	898	906	913	921	932	943	955	967	979	991	1,004	1,016	1,029	1,042	1,056	
32-39	集団回収	紙類	t/年	355	329	321	259	234	233	219	206	194	184	173	164	156	148	140	133	127	121	115	110	105
		紙パック	t/年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
		紙製容器包装	t/年	75	71	75	55	53	53	50	47	44	42	39	37	35	33	32	30	29	27	26	25	24
		金属類	t/年	36	37	41	30	28	28	26	25	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	14	13	13
		ガラス類	t/年	36	33	32	18	23	23	22	20	19	18	17	16	15	14	14	13	12	12	11	11	10
		布類	t/年	31	31	32	25	24	24	22	21	20	19	18	17	16	15	14	14	13	12	12	11	11
		その他	t/年	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
40	計	t/年	536	504	504	391	365	364	342	322	303	286	270	256	243	230	219	208	198	189	180	172	164	
		g/人・日	11.69	10.99	10.99	8.53	7.96	8.25	7.81	7.40	7.02	6.68	6.35	6.06	5.78	5.52	5.28	5.06	4.85	4.65	4.47	4.29	4.13	
41	総排出量 (家庭系+事業系+集団回収)	t/年	39,237	39,145	41,163	39,989	39,590	39,617	39,649	39,686	39,719	39,746	39,934	40,128	40,327	40,532	40,742	40,963	41,187	41,417	41,658	41,898	42,155	
t/日		107	107	113	110	108	109	109	109	109	109	109	110	110	111	112	112	113	113	114	115	115		
g/人・日		856	854	898	872	864	898	906	913	920	927	938	950	961	972	984	996	1,008	1,021	1,034	1,047	1,060		

## 第8章 ごみ処理内訳の推計

### 第1節 ごみ処理内訳の推計(現状対策時)

#### 1. 直接埋め立て処分量の推計(現状対策時)

直接埋め立て処分量の実績を表 8-1-1 に示します。なお、長期的な推移を把握するため過去 10 年間の実績を整理しています。

過去の直接埋め立て処分量の推移は、平成 23 年度をピークに減少に転じたものの平成 27 年度より増減を繰り返し、令和元年度は再び平成 27 年度の水準となっております。

直接埋め立て処分量の推計については、過去の実績をもとに今後の動向についてトレンド法を用いて予測することが難しいことから、最新の統計値である令和元年度の実績(指定年)で横ばいで推移するものとしました。

表 8-1-1 直接埋め立て処分量の実績

単位: t/年

年度	H22	H23	H24	H25	H26
埋立量	14	43	19	3	0
前年差	-	29	-24	-16	-3

年度	H27	H28	H29	H30	R 元
埋立量	4	2	7	15	4
前年差	4	-2	5	8	-11

表 8-1-2 直接埋め立て処分量の推計値

推計方法	推計値
指定年	令和元年度の実績(4t/年)で横ばい

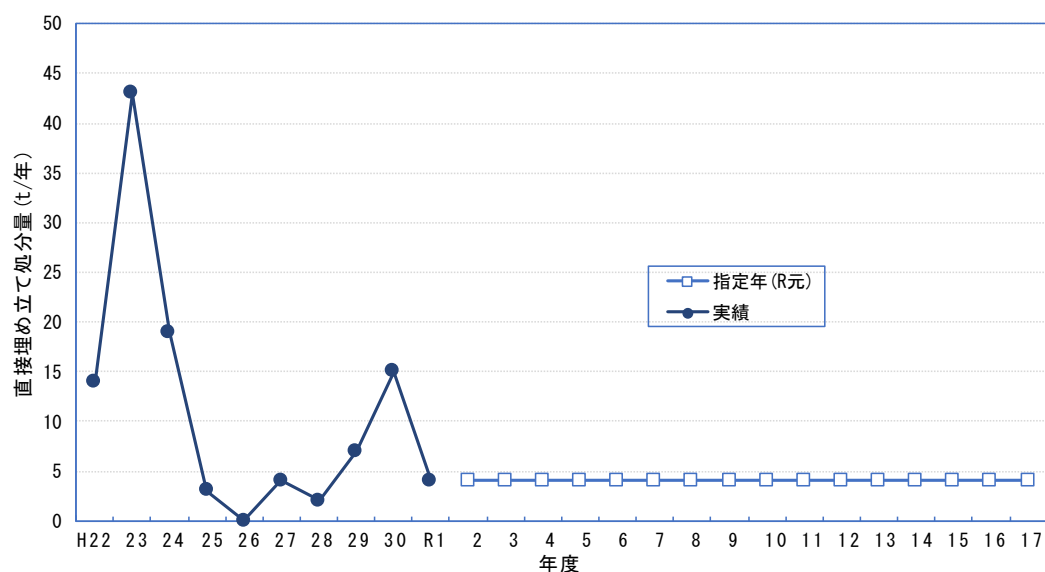


図 8-1-1 直接埋め立て処分量の推計結果

現状対策時のごみ処理内訳の推計値の算出方法を表 8-1-3、ごみ処理内訳の推計結果を表 8-1-4 に示します。なお、ごみ処理内訳の推計値については、最新実績の令和元年度のごみ処理内訳の比率で按分して算出しました。

表 8-1-3 ごみ処理内訳の推計値の算出方法(現状対策時)

No.	項目		算出方法	
(1)	種類別内訳	可燃ごみ	=家庭系可燃+事業系可燃	
(2)		不燃ごみ	=家庭系不燃+事業系不燃	
(3)		粗大ごみ	=家庭系粗大+事業系粗大	
(4)		資源ごみ	=家庭系資源+事業系資源	
(5)		その他	=家庭系その他	
(6)	搬入内訳	直接焼却 (焼却)	= (1)	
(7)		粗大処理+資源化施設 -	= (2) + (3) + (4) + (5) - ( (14) + (23) )	
(8)		可燃残渣 (焼却)	= (7) - [ (9) + (10) + (11) + (12) + (13) ]	
(9)		不燃残渣 (埋立)	= [ (7) - (12) ] × 9.59% 【R元の(9) ÷ [ (7) - (12) ]】	
(10)		金属類 (資源化)	= [ (7) - (12) ] × 15.38% 【R元の(10) ÷ [ (7) - (12) ]】	
(11)		ガラス類 (資源化)	= [ (7) - (12) ] × 9.37% 【R元の(11) ÷ [ (7) - (12) ]】	
(12)		ペットボトル (資源化)	= (4) - (14)	
(13)		プラスチック類 (資源化)	= [ (7) - (12) ] × 0.19% 【R元の(13) ÷ [ (7) - (12) ]】	
(14)		直接資源化 -	= (4) × 94.33% 【R元の(14) ÷ (4)】	
(15)		紙類 (資源化)	= (14) × 22.85% 【R元の(15) ÷ (14)】	
(16)		紙パック (資源化)	= (14) × 0.03% 【R元の(16) ÷ (14)】	
(17)		紙製容器包装 (資源化)	= (14) × 5.35% 【R元の(17) ÷ (14)】	
(18)		金属類 (資源化)	= (14) × 2.98% 【R元の(18) ÷ (14)】	
(19)		ガラス類 (資源化)	= (14) × 0.78% 【R元の(19) ÷ (14)】	
(20)		布類 (資源化)	= (14) × 3.71% 【R元の(20) ÷ (14)】	
(21)		廃食用油 (資源化)	= (14) × 0.16% 【R元の(21) ÷ (14)】	
(22)		その他 (資源化)	= (14) - [ (15) + (16) + (17) + (18) + (19) + (20) + (21) + (22) ]	
(23)		直接埋立 (埋立)	= 指定年の値 (R元)	
(24)		処理内訳	焼却処理	= (6) + (8)
(25)			減量化量	= (24) - (26)
(26)			焼却灰	= (24) × 12.97% 【R元の(26) ÷ (24)】
(27)			資源化	= (28) + (29) + (30)
(28)			中間処理後資源化	= (10) + (11) + (12) + (13)
(29)	直接資源化		= (14)	
(30)	集団回収		= 集団回収合計	
(31)	埋め立て		= (32) + (33) + (34)	
(32)	焼却灰		= (26)	
(33)	不燃残渣		= (9)	
(34)	直接埋め立て		= (23)	

表 8-1-4 ごみ処理内訳の推計結果(現状対策時)

		計画初年度					実績←→推計		(中間目標)							(計画目標)							
		単位	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
種類別内訳	可燃ごみ	t/年	32,593	32,106	31,823	31,863	31,989	32,063	32,210	32,367	32,527	32,687	32,856	33,028	33,204	33,384	33,567	33,758	33,951	34,150	34,356	34,561	34,780
	不燃ごみ	t/年	1,702	1,674	1,616	1,642	1,625	1,558	1,545	1,534	1,522	1,511	1,500	1,489	1,479	1,469	1,459	1,450	1,440	1,431	1,422	1,414	1,405
	粗大ごみ	t/年	944	1,018	1,137	1,244	1,356	1,356	1,348	1,341	1,333	1,326	1,320	1,313	1,307	1,300	1,294	1,289	1,283	1,278	1,273	1,268	1,263
	資源ごみ	t/年	3,319	3,687	5,913	4,686	4,060	4,274	4,349	4,426	4,502	4,579	4,656	4,733	4,811	4,889	4,967	5,047	5,126	5,207	5,288	5,370	5,453
	その他	t/年	143	156	170	163	195	139	138	136	135	134	132	131	130	129	128	126	125	124	123	122	121
搬入内訳	直接焼却 (焼却)	t/年	32,593	32,106	31,823	31,863	31,989	32,063	32,210	32,367	32,527	32,687	32,856	33,028	33,204	33,384	33,567	33,758	33,951	34,150	34,356	34,561	34,780
	粗大処理+資源化施設	t/年	2,927	2,991	3,119	3,241	3,402	3,291	3,274	3,257	3,242	3,226	3,212	3,198	3,184	3,171	3,159	3,147	3,136	3,125	3,114	3,104	3,095
	可燃残渣 (焼却)	t/年	1,053	1,315	1,727	1,803	1,935	1,996	1,982	1,968	1,955	1,942	1,930	1,918	1,906	1,895	1,884	1,873	1,863	1,852	1,843	1,833	1,824
	不燃残渣 (埋立)	t/年	815	492	281	315	308	292	290	288	286	285	283	281	279	278	276	274	273	271	270	268	267
	金属類 (資源化)	t/年	421	501	488	498	494	469	466	462	459	456	453	451	448	445	443	440	438	435	433	431	428
	ガラス類 (資源化)	t/年	340	371	298	310	301	286	284	282	280	278	276	274	273	271	270	268	267	265	264	262	261
	ペットボトル (資源化)	t/年	176	174	178	178	190	242	247	251	255	260	264	268	273	277	282	286	291	295	300	304	309
	プラスチック類 (資源化)	t/年	13	11	12	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5
	直接資源化	t/年	3,177	3,542	5,710	4,479	3,830	4,031	4,103	4,175	4,247	4,319	4,392	4,465	4,538	4,612	4,686	4,761	4,836	4,912	4,988	5,065	5,144
	紙類 (資源化)	t/年	1,217	1,086	982	936	875	921	937	954	970	987	1,004	1,020	1,037	1,054	1,071	1,088	1,105	1,122	1,140	1,157	1,175
	紙パック (資源化)	t/年	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2
	紙製容器包装 (資源化)	t/年	228	206	191	205	205	216	219	223	227	231	235	239	243	247	251	255	259	263	267	271	275
	金属類 (資源化)	t/年	125	113	112	113	114	120	122	124	127	129	131	133	135	137	140	142	144	146	149	151	153
	ガラス類 (資源化)	t/年	40	36	35	33	30	31	32	33	33	34	34	35	35	36	37	37	38	38	39	40	40
	布類 (資源化)	t/年	122	117	119	135	142	150	152	155	158	160	163	166	168	171	174	177	179	182	185	188	191
	廃食用油 (資源化)	t/年	5	6	5	5	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	8
	その他 (資源化)	t/年	1,439	1,978	4,265	3,051	2,457	2,586	2,632	2,678	2,724	2,770	2,817	2,864	2,911	2,958	3,005	3,053	3,102	3,150	3,200	3,249	3,299
直接埋立 (埋立)	t/年	4	2	7	15	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
処理内訳	焼却処理	t/年	33,646	33,421	33,550	33,666	33,924	34,060	34,192	34,335	34,482	34,629	34,786	34,946	35,110	35,279	35,450	35,631	35,814	36,002	36,199	36,394	36,604
	減量化量	t/年	29,819	29,620	29,568	29,829	29,524	29,642	29,757	29,882	30,010	30,138	30,274	30,414	30,556	30,703	30,852	31,010	31,169	31,333	31,504	31,674	31,857
	焼却灰	t/年	3,827	3,801	3,982	3,837	4,400	4,418	4,435	4,453	4,472	4,491	4,512	4,533	4,554	4,576	4,598	4,621	4,645	4,669	4,695	4,720	4,748
	資源化	t/年	4,772	5,230	7,325	5,993	5,354	5,398	5,446	5,497	5,550	5,605	5,661	5,720	5,780	5,841	5,903	5,968	6,034	6,101	6,170	6,240	6,312
	中間処理後資源化	t/年	1,059	1,184	1,111	1,123	1,159	1,003	1,002	1,001	1,000	999	999	999	999	999	999	1,000	1,000	1,001	1,002	1,003	1,004
	直接資源化	t/年	3,177	3,542	5,710	4,479	3,830	4,031	4,103	4,175	4,247	4,319	4,392	4,465	4,538	4,612	4,686	4,761	4,836	4,912	4,988	5,065	5,144
	集団回収	t/年	536	504	504	391	365	364	342	322	303	286	270	256	243	230	219	208	198	189	180	172	164
	埋め立て	t/年	4,646	4,295	4,270	4,167	4,712	4,714	4,729	4,746	4,763	4,780	4,798	4,817	4,837	4,857	4,878	4,900	4,922	4,945	4,969	4,993	5,019
	焼却灰	t/年	3,827	3,801	3,982	3,837	4,400	4,418	4,435	4,453	4,472	4,491	4,512	4,533	4,554	4,576	4,598	4,621	4,645	4,669	4,695	4,720	4,748
	不燃残渣	t/年	815	492	281	315	308	292	290	288	286	285	283	281	279	278	276	274	273	271	270	268	267
直接埋め立て	t/年	4	2	7	15	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
リサイクル率 (対総排出量の割合)	—	12.2%	13.4%	17.8%	15.0%	13.5%	13.6%	13.6%	13.7%	13.8%	13.8%	13.8%	13.9%	14.0%	14.0%	14.1%	14.2%	14.3%	14.3%	14.4%	14.5%	14.5%	14.6%
最終処分率 (対総排出量の割合)	—	11.8%	11.0%	10.4%	10.4%	11.9%	11.9%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	11.7%	11.7%	11.7%	11.7%	11.7%	11.7%	11.7%	11.7%	11.6%	11.6%



## 第2節 ごみ処理内訳の推計結果(排出抑制・再生利用目標達成後)

排出抑制及び再生利用目標達成後のごみ処理内訳の推計値の算出方法を表 8-2-1、ごみ処理内訳の推計結果を表 8-2-2 に示します。

表 8-2-1 ごみ処理内訳の推計値の算出方法(排出抑制・再生利用目標達成後)

No.	項目		算出方法	
(1)	種類別内訳	可燃ごみ	= 排出抑制・再生利用目標達成後の家庭系・事業系の可燃	
(2)		不燃ごみ	= 排出抑制・再生利用目標達成後の家庭系・事業系の不燃	
(3)		粗大ごみ	= 排出抑制・再生利用目標達成後の家庭系・事業系の粗大	
(4)		資源ごみ	= 排出抑制・再生利用目標達成後の家庭系・事業系の資源	
(5)		その他	= 排出抑制・再生利用目標達成後の家庭系のその他	
(6)	搬入内訳	直接焼却	焼却処理	= (1)
(7)		粗大処理+資源化施設	—	= (2) + (3) + (4) + (5) - ( (14) + (23) )
(8)		可燃残渣	焼却処理	= (7) - [ (9) + (10) + (11) + (12) + (13) ]
(9)		不燃残渣	埋立処分	= [ (7) - (10) - (11) - (12) - (13) ] × 現状対策時の(9) ÷ [ (8)+(9) ]
(10)		金属類	資源化	= 現状対策時の推計値
(11)		ガラス類	資源化	= 現状対策時の推計値
(12)		ペットボトル	資源化	= 現状対策時の推計値+移行量
(13)		プラスチック類	資源化	= 現状対策時の推計値
(14)		直接資源化	—	= 現状対策時の推計値+移行量
(15)		紙類	資源化	= 現状対策時の推計値+移行量
(16)		紙パック	資源化	= 現状対策時の推計値+移行量
(17)		紙製容器包装	資源化	= 現状対策時の推計値+移行量
(18)		金属類	資源化	= 現状対策時の推計値
(19)		ガラス類	資源化	= 現状対策時の推計値
(20)		布類	資源化	= 現状対策時の推計値+移行量
(21)		廃食用油	資源化	= 現状対策時の推計値+移行量
(22)		その他	資源化	= 現状対策時の推計値
(23)		直接埋立	埋立処分	= 実績がないため見込まない。
(24)		処理内訳	焼却処理	= (6) + (8)
(25)	減量化量		= (24) - (26)	
(26)	焼却灰		= (24) × 11.17% 【H26の(26) ÷ (24)】	
(27)	資源化		= (28) + (29) + (30)	
(28)	中間処理後資源化		= (10) + (11) + (12) + (13)	
(29)	直接資源化		= (14)	
(30)	集団回収	= 集団回収合計		
(31)	埋立		= (32) + (33) + (34)	
(32)		焼却灰	= (26)	
(33)		不燃残渣	= (9)	
(34)		直接埋立	= (23)	

表 8-2-2 ごみ処理内訳の推計結果(排出抑制・再生利用目標達成後)

		計画初年度					実績←→推計		(中間目標)							(計画目標)								
		単位	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	
種類別内訳	可燃ごみ	t/年	32,593	32,106	31,823	31,863	31,989	31,815	31,827	31,843	31,856	31,863	31,998	32,136	32,278	32,426	32,577	32,737	32,900	33,069	33,246	33,423	33,614	
	不燃ごみ	t/年	1,702	1,674	1,616	1,642	1,625	1,557	1,544	1,531	1,519	1,507	1,496	1,485	1,474	1,464	1,454	1,445	1,435	1,426	1,417	1,408	1,400	
	粗大ごみ	t/年	944	1,018	1,137	1,244	1,356	1,355	1,346	1,337	1,328	1,319	1,312	1,305	1,299	1,292	1,286	1,280	1,275	1,269	1,264	1,258	1,254	
	資源ごみ	t/年	3,319	3,687	5,913	4,686	4,060	4,388	4,542	4,698	4,853	5,008	5,199	5,345	5,491	5,640	5,789	5,941	5,779	5,768	5,754	5,736	5,715	
	その他	t/年	143	156	170	163	195	139	138	136	135	134	132	131	130	129	128	126	125	124	123	122	121	
搬入内訳	直接焼却 (焼却)	t/年	32,593	32,106	31,823	31,863	31,989	31,815	31,827	31,843	31,856	31,863	31,998	32,136	32,278	32,426	32,577	32,737	32,900	33,069	33,246	33,423	33,614	
	粗大処理+資源化施設	t/年	2,927	2,991	3,119	3,241	3,402	3,296	3,280	3,266	3,253	3,239	3,231	3,220	3,210	3,201	3,192	3,184	3,159	3,142	3,126	3,110	3,094	
	可燃残渣 (焼却)	t/年	1,053	1,315	1,727	1,803	1,935	1,995	1,979	1,964	1,949	1,935	1,922	1,910	1,898	1,886	1,875	1,864	1,853	1,843	1,833	1,823	1,814	
	不燃残渣 (埋立)	t/年	815	492	281	315	308	292	290	288	286	283	282	280	278	276	275	273	271	270	268	267	266	
	金属類 (資源化)	t/年	421	501	488	498	494	469	465	461	458	454	452	449	446	443	440	438	435	433	431	428	426	
	ガラス類 (資源化)	t/年	340	371	298	310	301	285	283	281	279	277	275	275	273	272	270	268	267	265	264	262	261	260
	ペットボトル (資源化)	t/年	176	174	178	178	190	249	258	266	275	284	295	303	311	320	328	337	328	327	326	325	324	
	プラスチック類 (資源化)	t/年	13	11	12	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	
	直接資源化	t/年	3,177	3,542	5,710	4,479	3,830	4,139	4,285	4,431	4,578	4,724	4,904	5,042	5,180	5,320	5,461	5,604	5,451	5,441	5,428	5,411	5,391	
	紙類 (資源化)	t/年	1,217	1,086	982	936	875	946	979	1,013	1,046	1,080	1,121	1,152	1,184	1,216	1,248	1,281	1,246	1,243	1,240	1,236	1,232	
	紙パック (資源化)	t/年	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	紙製容器包装 (資源化)	t/年	228	206	191	205	205	221	229	237	245	253	262	270	277	285	292	300	292	291	290	289	288	
	金属類 (資源化)	t/年	125	113	112	113	114	123	128	132	136	141	146	150	154	159	163	167	162	162	162	161	161	
	ガラス類 (資源化)	t/年	40	36	35	33	30	32	33	35	36	37	38	39	40	41	43	44	43	42	42	42	42	
	布類 (資源化)	t/年	122	117	119	135	142	154	159	164	170	175	182	187	192	197	203	208	202	202	201	201	200	
	廃食用油 (資源化)	t/年	5	6	5	5	6	7	7	7	7	8	8	8	8	9	9	9	9	9	9	9	9	
	その他 (資源化)	t/年	1,439	1,978	4,265	3,051	2,457	2,655	2,748	2,842	2,936	3,030	3,146	3,234	3,322	3,412	3,503	3,594	3,496	3,490	3,481	3,470	3,458	
直接埋立 (埋立)	t/年	4	2	7	15	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		
処理内訳	焼却処理	t/年	33,646	33,421	33,550	33,666	33,924	33,809	33,806	33,808	33,806	33,797	33,920	34,046	34,176	34,313	34,452	34,602	34,754	34,912	35,079	35,245	35,427	
	減量化量	t/年	29,819	29,620	29,568	29,829	29,524	29,424	29,421	29,423	29,421	29,414	29,521	29,630	29,744	29,862	29,984	30,114	30,246	30,384	30,529	30,674	30,833	
	焼却灰	t/年	3,827	3,801	3,982	3,837	4,400	4,385	4,385	4,385	4,385	4,384	4,399	4,416	4,433	4,450	4,468	4,488	4,508	4,528	4,550	4,571	4,595	
	資源化	t/年	4,772	5,230	7,325	5,993	5,354	5,511	5,638	5,768	5,899	6,032	6,202	6,328	6,457	6,588	6,722	6,859	6,683	6,659	6,632	6,602	6,570	
	中間処理後資源化	t/年	1,059	1,184	1,111	1,123	1,159	1,009	1,011	1,015	1,018	1,021	1,027	1,031	1,034	1,038	1,042	1,047	1,034	1,029	1,025	1,020	1,015	
	直接資源化	t/年	3,177	3,542	5,710	4,479	3,830	4,139	4,285	4,431	4,578	4,724	4,904	5,042	5,180	5,320	5,461	5,604	5,451	5,441	5,428	5,411	5,391	
	集団回収	t/年	536	504	504	391	365	364	342	322	303	286	270	256	243	230	219	208	198	189	180	172	164	
	埋め立て	t/年	4,646	4,295	4,270	4,167	4,712	4,681	4,679	4,677	4,674	4,671	4,685	4,699	4,715	4,731	4,747	4,765	4,783	4,802	4,822	4,842	4,865	
	焼却灰	t/年	3,827	3,801	3,982	3,837	4,400	4,385	4,385	4,385	4,385	4,384	4,399	4,416	4,433	4,450	4,468	4,488	4,508	4,528	4,550	4,571	4,595	
	不燃残渣	t/年	815	492	281	315	308	292	290	288	286	283	282	280	278	276	275	273	271	270	268	267	266	
直接埋め立て	t/年	4	2	7	15	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4		
リサイクル率 (対総排出量の割合)	—	12.2%	13.4%	17.8%	15.0%	13.5%	13.9%	14.2%	14.5%	14.9%	15.2%	15.5%	15.8%	16.0%	16.3%	16.5%	16.7%	16.2%	16.1%	15.9%	15.8%	15.6%		
最終処分率 (対総排出量の割合)	—	11.8%	11.0%	10.4%	10.4%	11.9%	11.8%	11.7%	11.7%	11.6%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	11.4%	11.4%	11.4%	11.4%	11.3%	11.3%	11.3%	11.3%		

---

---

## 第9章 新規最終処分場の埋立容量の算定

---

---

### 第1節 計画埋立容量の設定

新規最終処分場の計画埋立容量は、以下の要件を踏まえて設定しました。

#### 1. 対象地域

本市及び玄海町を対象地域とします。

#### 2. 計画目標年度及び埋立期間

「廃棄物最終処分場の性能に関する指針について(通知)(生衛発第1903号 平成12年12月28日)」では、「計画する埋立処分を行う期間内(15年間程度を目安とし、これにより難しい特別な事情がある場合には、必要かつ合理的な年数とする。)において、生活環境保全上支障が生じない方法で埋立処分可能な容量を有すること。」と規定されています。

上記に基づき、新規最終処分場の埋立期間は、令和8年度を埋立開始とする平成22年度までの15年間の計画とします。

計画埋立期間	15年間(令和8年度～令和22年度)
--------	--------------------

#### 3. 計画埋立容量

計画埋立容量は、「廃棄物最終処分場の性能に関する指針について(通知)」(平成12年12月28日 生衛発第1903号)において、「計画する埋立処分を行う期間における各年次の計画埋立処分容量の総和に覆土<sup>※1</sup>容量を加算した容量を有すること。」と規定されています。

また、覆土量の設定方法に関しては、「平成一二年度廃棄物処理施設整備計画書の提出について(通知)」(平成11年9月2日、衛環74号)において、「覆土は埋立処分に係る廃棄物の総量の1/3以内(重量比)であること。」と規定されています。

計画埋立容量は、上記に基づき算出しました。なお、埋立量(重量)に設定した体積換算係数を乗じて各年度の埋立容量を算出しました。

※1 覆土とは、ごみの飛散やガス・悪臭の放散防止、衛生害虫の繁殖防止や土壌中に含まれる微生物による分解効果の促進などを目的としてごみ層の表面を覆う土砂等をいいます。

#### 4. 埋立対象物

新規最終処分場の埋立対象物を以下に示します。

埋立対象物は、中間処理後に唐津市清掃センターから排出される処理後の残渣（焼却灰及び不燃残渣）とします。

埋立対象物	焼却灰及び不燃残渣
-------	-----------

#### 5. 体積換算係数

埋立対象物及び覆土の体積換算係数を表 9-2-1 に示します。なお、焼却残渣については、既計画では  $1.00\text{m}^3/\text{t}$  を用いていましたが、実際の焼却灰の性状に近いと想定される  $0.88\text{m}^3/\text{t}$  を採用しました。

表 9-2-1 体積換算係数

種類	体積換算係数 ( $\text{m}^3/\text{t}$ )	備考	採用
焼却残渣	1.00	「唐津市一般廃棄物処理基本計画」(平成 23 年 3 月)の資料編 p.22 ※:「廃棄物処理施設技術管理者資格認定テキスト」等より設定	×
	0.88	公益社団法人 日本産業廃棄物処理振興センター 「産業廃棄物の種類ごとの集計単位と重量換算係数 Ver11」 の燃えがら廃棄物の焼却灰( $1.14\text{t}/\text{m}^3$ )より設定。	○
不燃残渣 (直接埋立)	1.40	「唐津市一般廃棄物処理基本計画」(平成 23 年 3 月)の資料編 p.22 ※:「廃棄物処理施設技術管理者資格認定テキスト」等より設定	○
覆土	0.63	田中信壽「環境安全な廃棄物埋立処分場の建設と管理」技報堂出版(2004)p.101 の表 4-2 に示されている覆土のかさ密度 $1.6\text{t}/\text{m}^3$ より $0.63\text{m}^3/\text{t}$ を採用。	○

### 第2節 計画埋立容量の算出結果

計画年間埋立量（重量）と埋立容量の算出結果を表 9-2-1 に示します。

表 9-2-1 より計画埋立容量は約  $8\text{万m}^3$  となります。しかし、今後、社会経済状況等の影響により、ごみ排出量の変動する可能性もあることから、現時点では、「唐津市清掃センター一般廃棄物最終処分場適地調査業務 報告書」(平成 26 年 12 月)で定められている計画埋立容量をもとに  $10\text{万m}^3$  とします。

なお、計画埋立容量については、令和 3 年度以降の施設整備に係る調査・設計段階で最新のごみ排出量実績をもとに推計を行い見直します。

計画埋立容量は  $10\text{万m}^3$  とします

表 9-3-1 計画年間埋立量(重量)と埋立容量の算出結果

■最終処分場の埋立容量計算結果(唐津市)

対象物		単位	算出方法等																					
			H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	H47	
埋立(重量)	焼却灰	t/年	3,721	3,663	3,606	3,550	3,496	3,461	3,438	3,417	3,395	3,373	3,352	3,332	3,312	3,293	3,274	3,254	3,240	3,225	3,212	3,198	3,184	
	不燃残渣	t/年	828	821	813	807	800	793	788	782	777	772	767	762	757	753	748	744	740	735	730	727	722	
	直接埋立	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	t/年	4,549	4,484	4,419	4,357	4,296	4,254	4,226	4,206	4,199	4,172	4,145	4,119	4,094	4,069	4,046	4,022	3,998	3,980	3,960	3,942	3,925	3,906
	覆土量	t/年	埋立量(重量) 合計×1/3	1,516	1,495	1,473	1,452	1,432	1,418	1,409	1,400	1,391	1,382	1,373	1,365	1,356	1,349	1,341	1,333	1,327	1,320	1,314	1,308	1,302
埋立(容量)	焼却灰	m <sup>3</sup> /年	焼却灰重量×0.88m <sup>3</sup> /t	3,274	3,223	3,173	3,124	3,076	3,046	3,025	3,007	2,988	2,968	2,950	2,932	2,915	2,898	2,881	2,864	2,851	2,838	2,827	2,814	2,802
	不燃残渣	m <sup>3</sup> /年	不燃残渣重量×1.4m <sup>3</sup> /t	1,159	1,149	1,138	1,130	1,120	1,110	1,103	1,095	1,088	1,081	1,074	1,067	1,060	1,054	1,047	1,042	1,036	1,029	1,022	1,018	1,011
	直接埋立	m <sup>3</sup> /年	不燃残渣重量×1.4m <sup>3</sup> /t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	m <sup>3</sup> /年		4,433	4,372	4,311	4,254	4,196	4,156	4,128	4,102	4,076	4,049	4,024	3,999	3,975	3,952	3,928	3,906	3,887	3,867	3,849	3,832	3,813
	覆土量	m <sup>3</sup> /年	覆土重量×0.63m <sup>3</sup> /t	955	942	928	915	902	893	888	882	876	871	865	860	854	850	845	840	836	832	828	824	820
合計	m <sup>3</sup> /年		5,388	5,314	5,239	5,169	5,098	5,049	5,016	4,984	4,952	4,920	4,889	4,859	4,829	4,802	4,773	4,746	4,723	4,699	4,677	4,656	4,633	
									新規処分場埋立容量累計															
									5,016	10,000	14,952	19,872	24,761	29,620	34,449	39,251	44,024	48,770	53,493	58,192	62,869	67,525	72,158	

■最終処分場の埋立容量計算結果(玄海町)

対象物		単位	算出方法等																					
			H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	H47	
埋立(重量)	焼却灰	t/年	199	195	192	190	186	184	181	178	175	173	170	167	165	162	160	157	156	154	153	151	149	
	不燃残渣	t/年	44	43	43	41	41	41	40	40	39	38	37	36	36	36	35	35	34	34	34	33	33	
	直接埋立	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	t/年	243	238	235	231	227	225	221	218	214	211	207	203	201	198	195	192	190	188	187	184	182	
	覆土量	t/年	埋立量(重量) 合計×1/3	81	79	78	77	76	75	74	73	71	70	69	68	67	66	65	64	63	63	62	61	61
埋立(容量)	焼却灰	m <sup>3</sup> /年	焼却灰重量×0.88m <sup>3</sup> /t	175	172	169	167	164	162	159	157	154	152	150	147	145	143	141	138	137	136	135	133	131
	不燃残渣	m <sup>3</sup> /年	不燃残渣重量×1.4m <sup>3</sup> /t	62	60	60	57	57	56	56	55	53	52	50	50	49	49	49	48	48	48	48	46	46
	直接埋立	m <sup>3</sup> /年	不燃残渣重量×1.4m <sup>3</sup> /t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	m <sup>3</sup> /年		237	232	229	224	221	219	215	213	209	205	202	197	195	193	190	187	185	184	183	179	177
	覆土量	m <sup>3</sup> /年	覆土重量×0.63m <sup>3</sup> /t	51	50	49	49	48	47	46	45	44	43	43	42	42	41	40	40	40	40	39	38	38
合計	m <sup>3</sup> /年		288	282	278	273	269	266	262	259	254	249	245	240	237	235	231	227	225	224	222	217	215	
									新規処分場埋立容量累計															
									262	521	775	1,024	1,269	1,509	1,746	1,981	2,212	2,439	2,664	2,888	3,110	3,327	3,542	

※: 埋立重量は玄海町ヒアリング結果

■最終処分場の埋立容量計算結果(合計)

対象物		単位	算出方法等																				
			H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	H47
埋立(重量)	焼却灰	t/年	3,920	3,858	3,798	3,740	3,682	3,645	3,619	3,595	3,570	3,546	3,522	3,499	3,477	3,455	3,434	3,411	3,396	3,379	3,365	3,349	3,333
	不燃残渣	t/年	872	864	856	848	841	834	828	822	816	810	804	798	793	789	783	779	774	769	764	760	755
	直接埋立	t/年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	t/年	4,792	4,722	4,654	4,588	4,523	4,479	4,447	4,417	4,386	4,356	4,326	4,297	4,270	4,244	4,217	4,190	4,170	4,148	4,129	4,109	4,088
	覆土量	t/年	埋立量(重量) 合計×1/3	1,597	1,574	1,551	1,529	1,508	1,493	1,483	1,473	1,462	1,452	1,442	1,433	1,423	1,415	1,406	1,397	1,390	1,383	1,376	1,369
埋立(容量)	焼却灰	m <sup>3</sup> /年	3,449	3,395	3,342	3,291	3,240	3,208	3,184	3,164	3,142	3,120	3,100	3,079	3,060	3,041	3,022	3,002	2,988	2,974	2,962	2,947	2,933
	不燃残渣	m <sup>3</sup> /年	1,221	1,209	1,198	1,187	1,177	1,167	1,159	1,151	1,143	1,134	1,126	1,117	1,110	1,104	1,096	1,091	1,084	1,077	1,070	1,064	1,057
	直接埋立	m <sup>3</sup> /年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	m <sup>3</sup> /年	4,670	4,604	4,540	4,478	4,417	4,375	4,343	4,315	4,285	4,254	4,226	4,196	4,170	4,145	4,118	4,093	4,072	4,051	4,032	4,011	3,990
	覆土量	m <sup>3</sup> /年	1,006	992	977	964	950	940	935	928	921	915	908	903	896	892	886	880	876	872	867	862	858
合計	m <sup>3</sup> /年	5,676	5,596	5,517	5,442	5,367	5,315	5,278	5,243	5,206	5,169	5,134	5,099	5,066	5,037	5,004	4,973	4,948	4,923	4,899	4,873	4,848	

	埋立開始 1年目	埋立中 2年目	埋立中 3年目	埋立中 4年目	埋立中 5年目	埋立中 6年目	埋立中 7年目	埋立中 8年目	埋立中 9年目	埋立中 10年目	埋立中 11年目	埋立中 12年目	埋立中 13年目	埋立中 14年目	埋立終了 15年目
埋立ごみ累計	4,343	8,658	12,943	17,197	21,423	25,619	29,789	33,934	38,052	42,145	46,217	50,268	54,300	58,311	62,301
覆土累計	935	1,863	2,784	3,699	4,607	5,510	6,406	7,298	8,184	9,064	9,940	10,812	11,679	12,541	13,399
埋立容量累計	5,278	10,521	15,727	20,896	26,030	31,129	36,195	41,232	46,236	51,209	56,157	61,080	65,979	70,852	75,700

↓  
計画埋立容量 約8万m<sup>3</sup>

本計画で採用する計画埋立容量: 10万m<sup>3</sup>

「唐津市清掃センター一般廃棄物最終処分場適地調査業務 報告書」